

第2次高砂市文化振興基本方針 令和5年度事業結果

資料 1

つむぎ つながり つくりだす 文化と共に育つまち 高砂												
基本目標 1 文化に親しむ機会をつくります												
施策 1 文化芸術を鑑賞する機会の充実												
1 身近に鑑賞する機会の充実												
事業番号	事業名	内容	令和5年度 目的	目標	予算（千円）	決算（円）	情報発信	再掲	成果・実績	評価	評価説明	担当課
111-01	高砂文化教室「高砂学」	市民講師による歴史文化の講座、野外活動を行う。	高砂の歴史や文化について学ぶ機会を設ける。	活動編5回 講座編2回 寺子屋編1回 謡曲編4回	82	37,523	広報たかさご 報道機関 ホームページ Facebook Instagram LINE		活動編6回、講座編2回、寺子屋編1回、謡曲編4回開催し、106人が参加した。 当日の様子をホームページに掲載することにより、高砂の偉人や歴史等について幅広く知ってもらうことができた。	A	各講座で高砂の歴史や文化について理解を深めることができた。	文化スポーツ課
111-02	高齢者大学での講座	高齢者を対象に生涯学習の場を提供するとともに、高砂市の歴史や伝統文化を学習する講座を設ける。	高齢者の学習要求にこたえ、健康の増進、教養及び生活文化、生きがいの向上を図る。	高砂市の歴史、文化に焦点を定め、カリキュラムを実施する。	200	180,000	ホームページ		高砂市の歴史や文化に関する学習は年17回実施した。	A	高砂の歴史や文化を主としたカリキュラムだけではなく、それ以外をテーマとしたカリキュラムでも、高砂に関係した話題を取扱うことが多くあった。	教育センター
111-03	高砂こども狂言ワークショップ	認定こども園、幼稚園、保育園の5歳児を対象に、こども狂言ワークショップ等を実施する。	認定こども園、幼稚園、保育園児を対象に、古典芸能である能狂言を体験する機会を設ける。	14回	1,500	1,500,000	園児と保護者向けに資料を配布		年14回実施し、園児生徒含め594人が参加した。	A	5歳児の園児を対象にこども狂言ワークショップを実施し、能狂言を体験する機会を与えることができた。	文化スポーツ課
111-04	歴史ガイドクラブによるまち歩き	歴史ガイドクラブにまち歩き案内を依頼する。	①高齢者大学の生徒に対し、市内の史跡めぐりの授業を提供する。 ②歴史ガイドクラブに依頼することにより、市内の遺跡等の周知に努める。	①歴史ガイドクラブに依頼することにより、市内の遺跡等の周知に努める。 ②1回	—	—	—		目標4回を達成できた。	A	地元に住んでいる方でも、実際に歩いてみて初めて知ったということがあり、楽しかったとの感想を頂いた。	各課
111-05	歴史史跡探訪	高齢者大学の生徒に対し、市内の史跡めぐりの授業を提供する。	歴史ガイドクラブに依頼することにより、市内の遺跡等の周知に努める。	随時	—	—	—		目標4回を達成できた。	A	地元に住んでいる方でも、実際に歩いてみて初めて知ったということがあり、楽しかったとの感想を頂いた。	教育センター

事業番号	令和5年度							再掲	成果・実績	評価	評価説明	担当課
	事業名	内容	目的	目標	予算（千円）	決算（円）	情報発信					
111-06	ウォーキングマップの活用	ウォーキングマップを活用し、交流ウォーキングを実施する。	交流ウォーキングにおいて、ウォーキングマップを活用することにより、歴史的遺産を紹介する。	1回	—	—	SC21にチラシを配布	○	スポーツクラブ21交流ウォーキングを実施した。北浜地区をウォーキングマップを参考に踏破した。クラブ員145名が参加した。	A	交流ウォーキングにおいて、ウォーキングマップを活用することにより、歴史的遺産を紹介することができた。	文化スポーツ課（スポーツクラブ21）
111-07	高砂市美術展	高砂市美術展を開催する。	美術作品を発表する場と、鑑賞する機会を設ける。	来場者数1,700人 出品数300点	3,104	2,986,290	広報たかさご 報道機関 ホームページ Facebook Instagram LINE		235点の作品出品があり、内197点を会場に展示した。3日間1,250人が来場者した。	A	来場者数は目標を下回ったが、優れた芸術作品に触れる機会を提供できた。	文化スポーツ課
111-08	市民ギャラリー「あいぽっと」の活用	分庁舎1階多目的スペースの一部を活動発表や展示の場として提供する。	市民の文化芸術活動や市民活動の向上を図る。また、市の行政情報の発信にも利用する。	5団体	0	0	広報たかさご ホームページ		6団体	S	目標の5団体より1団体多い6団体へ提供したため。	地域振興課
111-09	文化会館展示スペースの活用	展示スペースを活用し、作品展示や高砂ゆかりの人物の紹介を行う。	文化施設やギャラリーなど、活動・発表の場の紹介をし、活動・発表の場を広げる。	随時	0	0	—		高砂ゆかりの人物などの文化事業の展示を行った。	A	ゆかりの人物の展示により、スペースを有効活用することができた。	文化スポーツ課
111-10	作品展示スペースの設置、活用	各公民館で作品を展示する。	作品展示により、地域の人に公民館グループ活動の理解を深め、交流を図る。	各公民館の展示グループ及び地域の団体により年12回	0	0	各公民館展示スペース		中央公民館の展示スペースにて各公民館の登録グループの作品を展示した。各公民館においても適宜作品を展示した。	A	目標どおり実施することができた。	公民館
111-11	男女共同参画センターの活用	市民グループ（エッセイグループ）の活動支援及び場所の提供を行う。	男女共同参画センター市民グループの育成を推進する。	市民グループ活動支援のため開催場所の提供を行う。	0	0	—		毎月1回、活動場所の提供を行った。	A	活動場所の提供等の支援により、積極的なグループ活動が行われ、市民グループの育成を推進することができた。	人権推進課
111-12	学習成果、作品展示スペースの設置、活用	教育センター施設を利用し、成果物、作品を展示する。	成果物、作品を展示することにより、活動への理解を深めるとともに、活動できる人材を育てる。	年間で実施	—	—	ポスター等の展示、チラシの配布		作品展、芸能発表会を行った。	A	コロナ禍が収まり、昨年まで中止となっていた芸能発表会を行った。	教育センター

事業番号	令和5年度							再掲	成果・実績	評価	評価説明	担当課
	事業名	内容	目的	目標	予算（千円）	決算（円）	情報発信					
111-13	病院、福祉施設の活用	各種文化関係団体等の慰問の調整をする。	活動団体の発表の場を増やす。	1件	—	—	—		慰問への調整の問い合わせはなかった。	C	慰問への調整の問い合わせはなかった。今後、各種文化関係団体が活動の発表ができるよう支援を行う。	文化スポーツ課
111-14	院内コンサート	患者や家族を対象に、職員による院内コンサートを実施する。	入院患者さまに少しでも癒しの時間が提供できるように	年3回	0	0	ホームページ		予定どおり年3回実施できた。	A	年3回実施でき、満席であった。	市民病院
111-15	公民館まつり	各公民館での登録グループの発表、作品展示を行う。	各公民館において登録グループの発表や作品展示により、グループ間並びに地域との交流を図る。	各公民館年1回	0	0	広報たかさご		市内8公民館で公民館まつりを実施し、グループ間並びに地域との交流を図ることができた。	A	目標どおり実施することができた。	公民館
111-16	たかさご万灯祭	歴史的景観形成地区に指定された高砂町をキャンドル等の灯りやジャズで演出し、高砂町の景観をPRする。	高砂町の景観をPRすることにより、まちの活性化を図る。	1回	1,500	1,500,000	広報たかさご 報道機関 ホームページ 公式サイト テレビ ラジオ 山陽電車		高砂町をキャンドル等の灯り、ジャズや灯りのオブジェなどで演出、高砂町の景観をPRした。 （来場者約50,000人）	A	高砂町の景観のPRが図れた。	シティプロモーション室
111-17	活動・発表場所の紹介	市内の文化施設や公民館など、活動・発表の場の紹介をする。	市内の文化施設や公民館など、活動・発表の場を紹介し、周知を図る。	随時	0	0	ホームページ		市内の文化施設での活動・発表の場について、ホームページ等で情報提供した。	A	市内の文化施設等における活動・発表の場を紹介し、市民の文化活動を支援することができた。	文化スポーツ課
111-18	活動・発表場所の紹介	市内の文化施設や公民館など、活動・発表の場の紹介をする。	市内の文化施設や公民館など、活動・発表の場を紹介し、周知を図る。	随時	0	0	公民館掲示板		市内の文化施設や公民館など、活動・発表の場を紹介し、周知を図ることができた。	A	目標どおり実施することができた。	公民館
111-19	市民ギャラリーの紹介	市民ギャラリー等、展示場所の調査、紹介を行う。	文化施設やギャラリーなど、活動・発表の場の紹介をし、活動・発表の場を広げる。	随時	0	0	ホームページ		高砂市民ギャラリー等の紹介を行った。	B	今後、展示場所の調査も実施する。	文化スポーツ課
111-20	展示スペースの紹介	中央公民館展示スペース、展示場所の紹介を行う。	市民にも活動・発表の場の紹介をし、活動・発表の場を広げる。	随時	0	0	公民館掲示板		展示スペースを一般に貸し出すことによって、新たな来館者を招き入れることができた。	A	目標どおり実施することができた。	中央公民館

事業番号	令和5年度							再掲	成果・実績	評価	評価説明	担当課
	事業名	内容	目的	目標	予算（千円）	決算（円）	情報発信					
111-21	映画の魅力を伝える事業	他の事業等とジョイントするなど映画の魅力を伝える事業の検討・企画・実施	映画を通じて、ノスタルジックな風景が残る高砂市の町並みを紹介し、誘客に繋げるとともに地域の活性化を図る。	TVドラマ、映画、CMなどのロケ誘致を進める。	0	0	ホームページ		映画、テレビ、インターネット配信及びインターネットコンテンツ等の撮影や取材があった。	A	ロケ地誘致に向けたPR活動を行い、高砂市への誘客に繋げるとともに、地域の活性化を図ることができた。	シティプロモーション室（フィルムコミッション）
111-22	高砂観月能	高砂神社能舞台で実施し、謡曲「高砂」ゆかりの地をPRする。	高砂観月能の認知度を向上し、支援する。	—	0	0	—		観月能を実施しなかった。	C	観月能を実施しなかったため。	シティプロモーション室（高砂観月能の会）
111-23	工楽松右衛門旧宅運管理事業	工楽松右衛門旧宅を適切に維持管理するとともに、一般公開し、関連する展示等を行う。また観光施設として、歴史・文化の情報発信を行う。	工楽松右衛門旧宅の一般公開とともに、関連する展示等を行い、歴史・文化の情報を発信する。	来館者数20,000人	14,438	14,438,000	ホームページ Facebook Instagram パンフレット		来館者数24,509人（前年度比プラス32%）	S	来館者数が大きく伸び、施設周辺のエリアに飲食店等が新規出店するなど地域活性化につながっている。	シティプロモーション室
2 多彩な鑑賞の機会の充実												
112-01	高砂文化教室「高砂学」	市民講師による歴史文化の講座、野外活動を行う。	高砂の歴史や文化について学ぶ機会を設ける。	活動編5回 講座編2回 寺子屋編1回 謡曲編4回	82	37,523	広報たかさご報道機関 ホームページ Facebook Instagram LINE	○	活動編6回、講座編2回、寺子屋編1回、謡曲編4回開催し、106人が参加した。当日の様子をホームページに掲載することにより、高砂の偉人や歴史等について幅広く知ってもらうことができた。	A	各講座で高砂の歴史や文化について理解を深めることができた。	文化スポーツ課
112-02	高砂こども狂言ワークショップ	認定こども園、幼稚園、保育園の5歳児を対象に、こども狂言ワークショップ等を実施する。	認定こども園、幼稚園、保育園児を対象に、古典芸能である能狂言を体験する機会を設ける。	14回	1,500	1,500,000	園児と保護者向けに資料を配布	○	年14回実施し、園児生徒含め594人が参加した。	A	5歳児の園児を対象にこども狂言ワークショップを実施し、能狂言を体験する機会を与えることができた。	文化スポーツ課
112-03	高砂市美術展	高砂市美術展を開催する。	美術作品を発表する場と、鑑賞する機会を設ける。	来場者数1,700人 出品数300点	3,104	2,986,290	広報たかさご報道機関 ホームページ Facebook Instagram LINE	○	235点の作品出品があり、内197点を会場に展示した。3日間1,250人が来場者した。	A	来場者数は目標を下回ったが、優れた芸術作品に触れる機会を提供できた。	文化スポーツ課

事業番号	令和5年度							再掲	成果・実績	評価	評価説明	担当課
	事業名	内容	目的	目標	予算（千円）	決算（円）	情報発信					
112-04	指定管理者との連携	施設管理や実施事業等について連携を図る。	施設管理や実施事業等について連携を図ることにより、文化団体が活動しやすい環境づくりや多様な文化事業を展開する。	・会議 月1回 ・運用委員会 年1回 ・事業随時	0	0	—		（文化スポーツ課） 月1回文化会館連絡調整会議を行った。	A	（文化スポーツ課） 毎月会議を行い、施設管理や実施事業について連絡、調整を行うことで、文化団体が活動しやすい環境整備を図ることができた。	各課
112-05	文化会館の施設整備	施設の整備を行う。	文化に接する場や練習、発表の場を整備、充実することにより、活動団体を支援する。	①指定管理者による小修繕 ②文化会館非常用発電機更新工事 ③中ホールスポットライト更新	①8,000 ②30,355 ③1,980	①8,010,095 ②29,593,300 ③1,980,000	—		①指定管理者による小修繕を行った。 ②③文化会館非常用発電機更新工事、中ホールスポットライトの更新を行った。	A	市民の文化活動を支援し、安全・安心に利用できるように、計画的に文化施設の整備を行い、施設の適切な維持管理に努めた。	文化スポーツ課
112-06	文化会館での各種イベント	さまざまな分野のイベントを実施する。	コラボレーションすることで、他団体との交流や新たな文化活動への発展を促す。また、多方面から高砂市を紹介する。	1回	0	0	広報たかさご 報道機関 ホームページ Facebook Instagram L I N E		「市美術展」において、美術作品を背景にロビーコンサートを実施した。	A	コラボレーションすることで、多くの来場者を呼び込み、新たな文化発展につながった。	文化スポーツ課
施策2 文化芸術を体験する機会の充実												
1 身近に体験する機会の充実												
121-01	高砂文化教室「高砂学」	市民講師による歴史文化の講座、野外活動を行う。	高砂の歴史や文化について学ぶ機会を設ける。	活動編 5回 講座編 2回 寺子屋編 1回 謡曲編 4回	82	37,523	広報たかさご 報道機関 ホームページ Facebook Instagram L I N E	○	活動編6回、講座編2回、寺子屋編1回、謡曲編4回開催し、106人が参加した。 当日の様子をホームページに掲載することにより、高砂の偉人や歴史等について幅広く知ってもらうことができた。	A	各講座で高砂の歴史や文化について理解を深めることができた。	文化スポーツ課

事業番号	令和5年度							再掲	成果・実績	評価	評価説明	担当課
	事業名	内容	目的	目標	予算（千円）	決算（円）	情報発信					
121-02	地場産業人材育成等支援事業	竜山石を主とする石材業の担い手の育成を支援するため、竜山石を活用したワークショップ開催等竜山石関係事業を支援する取組を検討する。	市内の中小企業者等が行う地場産業の継承、新規地場産業の創造に伴う人材の育成及びものづくり技術の向上に向けた取組を支援する。	竜山石を活用したワークショップの開催支援（年1回以上）	0	0	観光交流ビューローHP掲載		令和4年6月頃に、ワークショップ開催にあたり協力いただいている松下石材店より、社業が多忙になったためワークショップの開催が困難である旨連絡があり、以降の開催を休止した。	C	竜山石を使ったワークショップが、関西万博ひょうごフィールドバビリオンの認定プログラムとなったため、令和6年度のワークショップ再開に向けて準備する。	産業振興課
121-03	高砂こども狂言ワークショップ	認定こども園、幼稚園、保育園の5歳児を対象に、こども狂言ワークショップ等を実施する。	認定こども園、幼稚園、保育園児を対象に、古典芸能である能狂言を体験する機会を設ける。	14回	1,500	1,500,000	園児と保護者向けに資料を配布	○	年14回実施し、園児生徒含め594人が参加した。	A	5歳児の園児を対象にこども狂言ワークショップを実施し、能狂言を体験する機会を与えることができた。	文化スポーツ課
121-04	夏休み親子歴史体験教室	夏休み期間中に、小学3～6年生を対象に、マガタマづくり・石割・高砂染めの体験活動を、親子で行う。	こどもが親子で歴史体験を行うことで、先人の知恵を学ぶ機会を設ける。	3回	—	—	チラシ配布		親子歴史体験教室を夏休みに3回実施した。石割体験20名、高砂染体験20名、紙衣づくり6名、計46名が参加した。	A	親子での歴史体験を通じて、高砂市の文化財について知ってもらうことができ、市民が地域の歴史へ興味・関心を抱く機会となった。	生涯学習課
121-05	工楽松右衛門旧宅講座・体験学習事業	松右衛門帆布を使った小物づくりや高砂染のハンカチづくりなど、地域の資源を活用したワークショップを実施	松右衛門帆布や高砂染等のPRおよび地場産業の活性化を図る。	ワークショップ参加人数100人	14,438	14,438,000	ホームページFacebookInstagram	○	ワークショップ参加人数1,068人	S	ワークショップ参加人数が目標を大きく上回り、伝統文化に触れる機会となり、地場産業の活性化につながったため。	シティプロモーション室
2 体験のきっかけづくり												
122-01	高砂文化教室「高砂学」	市民講師による歴史文化の講座、野外活動を行う。	高砂の歴史や文化について学ぶ機会を設ける。	活動編5回 講座編2回 寺子屋編1回 謡曲編4回	82	37,523	広報たかさご報道機関ホームページFacebookInstagramLINE	○	活動編6回、講座編2回、寺子屋編1回、謡曲編4回開催し、106人が参加した。当日の様子をホームページに掲載することにより、高砂の偉人や歴史等について幅広く知ってもらうことができた。	A	各講座で高砂の歴史や文化について理解を深めることができた。	文化スポーツ課
122-02	市民教養講座	市民対象に講座を開催する。	様々な分野を通して複合的に学習し、各人の生活を豊かにすることに資する。	文化関係の回数は未定	140	109,000	広報たかさご、ホームページ、Facebook、LINE	○	10月に3回、11月、12月、1月に各1回、計6回実施した。	A	目標どおり実施することができた。	中央公民館

事業番号	令和5年度							再掲	成果・実績	評価	評価説明	担当課
	事業名	内容	目的	目標	予算（千円）	決算（円）	情報発信					
122-03	高砂こども狂言ワークショップ	認定こども園、幼稚園、保育園の5歳児を対象に、こども狂言ワークショップ等を実施する。	認定こども園、幼稚園、保育園児を対象に、古典芸能である能狂言を体験する機会を設ける。	14回	1,500	1,500,000	園児と保護者向けに資料を配布	○	年14回実施し、園児生徒含め594人が参加した。	A	5歳児の園児を対象にこども狂言ワークショップを実施し、能狂言を体験する機会を与えることができた。	文化スポーツ課
122-04	移動歴史教室・歴史民俗資料室見学	社会科授業の一環で、小学校3年生の児童を対象に、民俗資料の貸し出しや歴史民俗資料室を見学してもらう。	こどもに、数十年前の実際の道具に触れ体感してもらうことで、郷土の歴史や先人の身近な暮らしを学習する機会となる。	全小学校	—	—	—		民具貸出が3校、歴史民俗資料室の見学が1校あった。	A	学校と連携して、民具を活用し、郷土の歴史や先人の身近な暮らしについて、理解を深めることができた。	生涯学習課
122-05	図書館運営管理事業	高砂市立図書館名誉館長（歴史文化推進員）を配置し講演会等を実施する。	高砂市立図書館を活動拠点として歴史及び文化の振興又は啓発を促進する。	名誉館長講座とHOMETOWNゼミ（年8回）を実施	380	380,000	広報報道ホームページ		年間29回の講座とゼミを実施し、357人の参加があった。	A	講座やゼミを通して、歴史・文化を自ら学ぶ機会を提供し、地域の歴史・文化への関心を高めることができた。	生涯学習課（図書館）
122-06	キッズクラブ	陸上競技場等で、陸上、絵画、音楽等の活動を行う。	陸上競技場等で、陸上、絵画、音楽等の活動を行う。	遊びを通じて基礎体力を養うとともに、伝承遊び等を取り入れ、文化・スポーツ両面から活動する場を設ける。	—	—	広報たかさごスポーツ少年団ホームページ		月2回実施し、陸上のほか絵画教室や書初め等、文化活動も行った。	A	伝承遊びほかさまざまな活動を取り入れ、文化・スポーツ両面から活動する場を設けることで地域文化の関心を高めることができた。	文化スポーツ課（スポーツ少年団）
122-07	ふれあい広場	地域の子どもの対象として書道教室などの各種教室を開催する。	世代間相互の交流を通しての体験学習により、文化技能等の伝承を図るとともに地域の連帯感を高める。	回数は未定	65	65,000	近隣の小学校にチラシ配布		7月に科学教室を1回、8月に書道教室を2回、絵画教室を2回開催した。また、12月と2月に料理教室を各1回、計2回開催した。	A	目標どおり実施することができた。	公民館
122-08	申義堂の活用	高砂市に保存継承されてきた文化財建造物を維持管理するとともに、一般公開し、関連する講演会・展示活動等を行う。	指定文化財として保存を図るだけでなく、公開等の活用を通じて、文化財保護を市民に周知・啓発する。	申義堂 土日祝日公開、平日利用の促進と関連イベントとの協働	1,029	990,342	ホームページ		土日祝日の一般公開や、平日の臨時公開を行った。利用者数は、個人2,486人、団体397人、計2,883人。	A	指定文化財を活用し、一般公開を行い、市内外の方に市の歴史・文化資源を周知・啓発することができた。	生涯学習課
122-09	旧入江家住宅の活用	高砂市に保存継承されてきた文化財建造物を維持管理するとともに、一般公開し、関連する講演会・展示活動等を行う。	指定文化財として保存を図るだけでなく、公開等の活用を通じて、文化財保護を市民に周知・啓発する。	旧入江家住宅 年1回公開	52,909	51,907,741	チラシ配布 ホームページ 広報		旧入江家住宅保存活用計画に基づき、蔵保存修理工事を実施し、見学会を年4回開催し計1,147人の参加があった。	A	文化財を保存するための工事を実施し、文化財活用のための公開事業にも取り組み、市内外の方に市の歴史・文化資源を周知・啓発することができた。	生涯学習課

事業番号	令和5年度							再掲	成果・実績	評価	評価説明	担当課
	事業名	内容	目的	目標	予算（千円）	決算（円）	情報発信					
122-10	高砂ゆかりの人物の顕彰	以下の事業を実施及び支援する。 高砂文化教室 活動編（宮本武蔵）の実施	市や団体が事業等を実施することにより、ゆかりの人物やその功績を周知する。	事業1回	6	5,380	広報たかさご報道機関ホームページLINE		高砂文化教室高砂学を実施した。 活動編二天一流には14人、活動編まち歩きには16人が参加した。	A	高砂学の実施により、高砂ゆかりの人物の顕彰を行うことができた。	文化スポーツ課
122-11	文化会館での各種イベント	さまざまな分野のイベントを実施する。	多様な文化に触れる機会を提供する。	—	—	—	会館だより 広報たかさご報道機関 ちらし ホームページ 各種SNS	○	洋七×そえんじコラボライブ2023in高砂、ぶらっとmini展示会等さまざまな主催事業や講座事業を行った。	A	さまざまな分野の講座や事業を実施し、多様な文化に触れる機会を提供できた。	文化スポーツ課
122-12	文化団体のコラボレーション	さまざまな文化団体のコラボレーションの企画や団体間の調整を行う。	コラボレーションすることで、他団体との交流や新たな文化活動への発展を促す。また、多方面から高砂市を紹介する。	1回	0	0	広報たかさご報道機関ホームページ Facebook Instagram LINE	○	「市美術展」において、美術作品を背景にロビーコンサートを実施した。	A	コラボレーションすることで、多くの来場者を呼び込み、新たな文化発展につながった。	文化スポーツ課
122-13	工楽松右衛門旧宅講座・体験学習事業	松右衛門帆布を使った小物づくりや高砂染のハンカチづくりなど、地域の資源を活用したワークショップを実施	松右衛門帆布や高砂染等のPRおよび地場産業の活性化を図る。	ワークショップ参加人数100人	14,438	14,438,000	ホームページ Facebook Instagram	○	ワークショップ参加人数1,068人	S	ワークショップ参加人数が目標を大きく上回り、伝統文化に触れる機会となり、地場産業の活性化につながったため。	シティプロモーション室
施策3 子ども、若者世代が文化芸術に触れる機会の充実												
広報たかさご報道機関ホームページFacebookInstagramLINE												
131-01	高砂文化教室「高砂学」	市民講師による歴史文化の講座、野外活動を行う。	高砂の歴史や文化について学ぶ機会を設ける。	活動編5回 講座編2回 寺子屋編1回 謡曲編4回	82	37,523	広報たかさご報道機関ホームページ Facebook Instagram LINE	○	活動編6回、講座編2回、寺子屋編1回、謡曲編4回開催し、106人が参加した。 当日の様子をホームページに掲載することにより、高砂の偉人や歴史等について幅広く知ってもらうことができた。	A	各講座で高砂の歴史や文化について理解を深めることができた。	文化スポーツ課

事業番号	令和5年度							再掲	成果・実績	評価	評価説明	担当課
	事業名	内容	目的	目標	予算（千円）	決算（円）	情報発信					
131-02	高砂文化教室「高砂学」（子ども寺子屋）	申義堂等を活用し、小学生を対象に、お琴等の体験教室を行う。	伝統文化に触れるとともに、文化財を周知・啓発する。	1回	0	0	広報たかさご報道機関ホームページFacebookInstagramLINE		「高砂学」子ども寺子屋を開催し、3人が参加者した。	A	伝統文化の体験を、申義堂で開催することにより、子ども達が文化財について深めることができた。	文化スポーツ課
131-03	高砂こども狂言ワークショップ	認定こども園、幼稚園、保育園の5歳児を対象に、こども狂言ワークショップ等を実施する。	認定こども園、幼稚園、保育園児を対象に、古典芸能である能狂言を体験する機会を設ける。	14回	1,500	1,500,000	園児と保護者向けに資料を配布	○	年14回実施し、園児生徒含め594人が参加した。	A	5歳児の園児を対象にこども狂言ワークショップを実施し、能狂言を体験する機会を与えることができた。	文化スポーツ課
131-04	「ふるさと高砂学」の学習	外部講師による謡曲「高砂」の学習をはじめ、高砂の特産物や今昔等についての学習を行う。	伝統や文化に関する教育を計画的に実施し、ふるさと高砂を愛する心を育てる。	総合的な学習の時間を活用し「ふるさと高砂学」を実施する。	—	—	—		総合的な学習の時間を活用して「ふるさと高砂学」を実施した。	A	伝統や文化に関する教育を計画的に実施し、ふるさと高砂を愛する心を育てることができた。	学校教育課
131-05	夏休み親子歴史体験教室	夏休み期間中に、小学3～6年生を対象に、マガタマづくり・石割・高砂染めの体験活動を、親子で行う。	こどもが親子で歴史体験を行うことで、先人の知恵を学ぶ機会を設ける。	3回	—	—	チラシ配布	○	親子歴史体験教室を夏休みに3回実施した。石割体験20名、高砂染体験20名、紙衣づくり6名、計46名が参加した。	A	親子での歴史体験を通じて、高砂市の文化財について知ってもらうことができ、市民が地域の歴史へ興味・関心を抱く機会となった。	生涯学習課
131-06	移動歴史教室・歴史民俗資料室見学	社会科授業の一環で、小学校3年生の児童を対象に、民俗資料の貸し出しや歴史民俗資料室を見学してもらう。	こどもに、数十年前の実際の道具に触れ体感してもらうことで、郷土の歴史や先人の身近な暮らしを学習する機会となる。	全小学校	—	—	—	○	民具貸出が3校、歴史民俗資料室の見学が1校あった。	A	学校と連携して、民具を活用し、郷土の歴史や先人の身近な暮らしについて、理解を深めることができた。	生涯学習課
131-07	伝承遊び、祭りごっこ等	わらべうた遊びやこま、かるた遊び、凧づくりのほか、屋台やみこしを作り、お祭りごっこをする。	保育を通して、伝統文化を遊びながら体験する。	楽しく伝統文化を知る。	—	—	—		保育の中で、凧づくり等の伝承遊びや祭りごっこを行った。	A	保育を通して、楽しく伝統文化を知ってもらうことができた。	幼児保育課
131-08	伝承遊び等	祖父母や地域の高齢者に七夕まつり、正月遊び、わらべうた遊びなどを教えてもらって遊ぶ。	地域の異世代の人たちと交流を持つことで子供たちを成長させる。	伝統や文化に触れる機会を持つ。	—	—	—		地域の高齢者に七夕まつり、正月遊び、わらべうた遊びなどを教えてもらい遊んだ。	A	地域の異世代の人たちと交流を持つことで子どもたちの成長につなげることができた。	幼児保育課
131-09	俳句、短歌、古文の学習	小中学校において、俳句、短歌、古文を学習する。	「ことばの力」を育成する。	各小中学校で「ことば」を意識し、意欲的に取り組む。	—	—	—		各小・中学校で児童生徒に「ことば」を意識させ、意欲的に取り組ませることができた。	A	「ことばの力」を育成することができた。	学校教育課

事業番号	令和5年度							再掲	成果・実績	評価	評価説明	担当課
	事業名	内容	目的	目標	予算（千円）	決算（円）	情報発信					
131-10	認定こども園等での散歩	史跡や民話に関わる場所等を散歩する。	保育を通して、身近な伝統文化に触れる。	楽しく伝統文化を知る。	—	—	—		保育の中で、地域の史跡や民話に関わる場所を散歩した。	A	保育を通して、身近な伝統文化に触れることができた。	幼児保育課
131-11	地域の民話や歌を取り入れた行事	運動会、音楽会、生活発表会等の行事で民話やわらべ歌を取り入れる。	保育を通して、伝統文化を遊びながら体験する。	楽しく伝統文化を知る。	—	—	—		運動会、音楽会、生活発表会等で民話等を取り入れ、行事を行った。	A	保育を通して、楽しく伝統文化を知ってもらうことができた。	幼児保育課
131-12	子ども仕舞教室	子ども対象に仕舞教室を実施し、高砂観月能で披露する。	募集記事を広報たかさごに掲載することにより、活動を支援する。伝統文化である能楽に親しみ、ふるさとを愛する心を育む。	1回	—	0	広報たかさごホームページ		子ども仕舞出演者募集について広報を行い、仕舞教室を実施し、高砂神社能舞台上で披露した。	A	子ども達が伝統文化を体験する機会を通し、ふるさとを愛する心を育めた。	文化スポーツ課（高砂こども仕舞教室実行委員会）
131-13	謡曲「高砂」の指導	専門家に依頼し、学校で謡曲「高砂」を指導する。	謡曲「高砂」に親しむ機会を設ける。	16回	80	80,000	—		専門講師を招き、謡曲「高砂」学習を各校1回ずつ、合計16回実施した。	A	対面による実施をすることができた。謡曲「高砂」に親しむ機会を設けることができた。	学校教育課
131-14	子ども会将棋大会	小学生を対象に将棋大会を実施する。	将棋を通して、思考力、判断力、決断力の向上を図る。	年1回					廃止			生涯学習課
131-15	文化まつり事業等各種イベントへの参加	保育園・幼稚園・学校等に対して、文化まつり事業等各種イベントへの参加を推進する。	市内の子どものために文化活動の発表の場を設け、感性を磨く機会とする。	1回	—	—	広報たかさご報道機関ホームページFacebookLINE		吹奏楽団の定期演奏会に、市内各中学校の吹奏楽部が参加した。	A	文化活動の場を設け、また大人の演奏を聴くことで感性を磨く機会となった。	文化スポーツ課（文化連盟）
131-16	教育・保育活動（音楽会、生活発表会等）	保護者や地域の人を招待し、音楽に親しんだり、劇遊びをする。	園の行事を通じて、日常的に文化に触れる機会を増やす。	—	—	—	—		音楽会や生活発表会の中で、音楽に親しんだり、劇遊び等を行った。	A	園の行事を通じて、日常的に子どもたちが、文化に触れ、親しんでもらうことができた。	幼児保育課
131-17	各種イベントでの園児の作品展示	園児の制作した作品や絵を展示する。	各種イベントでの園児の作品展示することで文化に親しむ機会を与える。	—	—	—	—		各種イベントでの園児の作品展示を行った。	A	各種イベントで、園児の作品を展示することで、芸術文化に親しんでもらうことができた。	幼児保育課

事業番号	令和5年度							再掲	成果・実績	評価	評価説明	担当課
	事業名	内容	目的	目標	予算（千円）	決算（円）	情報発信					
131-18	子育て応援フェア	・歴史文化の継承に取り組んでいる行事等を紹介する。 ・地域の民話の読み聞かせや、参加者が身体、歌、言葉で表現して遊ぶ。	市内の就学前のこども達にふるさとのことを知り、体で表現する機会を与える。	年1回	—	—	—		子育て応援フェアにて、各園の食育の取り組み（郷土食）を紹介した。	A	子育て応援フェアを通じて、郷土食の歴史を学び、地域の食文化の大切さを伝えることができた。	幼児保育課
131-19	高砂市少年少女合唱団	毎月3回の練習を基本とし、年1回の定期演奏会を開催。各イベントに出演する。	合唱を通じて団員相互の親睦をはかり、音楽性を高め、情操豊かな少年少女を育成する。	毎月3回の練習と各イベント出演5回、年1回の定期演奏会を開催	864	864,000	広報たかさご		毎月3回以上練習し、3月には定期演奏会を開催した。また、地域のイベントである万灯祭をはじめ、市民音楽祭や公民館まつりに参加した。	A	目標どおり実施することができた。	中央公民館
131-20	未就園児親子サークル活動	「体験保育らんらん」や「すこやかグループ」の活動を通して子育てサークルを育成する。	地域の子どもとその親が集い、交流しながら季節の伝統行事やわらべ歌等の伝承遊びに触れ、興味や関心を高める。自主的な仲間づくりを行い、子育てサークルへと発展させていく。	体験保育5回 すこやかグループ4回	—	—	・広報たかさご ・ホームページ ・高砂ナビ ・子育て情報誌あそぼ ・各事業でのPR		体験保育5回（各1日間） すこやかグループ6グループ（全37日間）	A	子育てサークルを育成する活動の中で、季節の伝統行事やわらべうた等伝承遊びに触れ、興味や関心を高めることができた。また、同年齢の子どもを持つ親子同士の交流を深めることができた。	子育て支援課
131-21	子育て支援センターの各事業	つどいの広場、遊びのキャラバン、サークル交流会を実施する。	各支援センターで開催のつどいの広場を毎月、公民館や他施設で開催し地域の親子支援を強化して実施する。親子各事業の中で、季節行事や伝統的な遊びを取り入れて実施する。	つどいの広場175回 遊びのキャラバン15回 サークル交流会5回	—	—	・広報たかさご ・ホームページ ・高砂ナビ ・子育て情報誌あそぼ ・各事業でのPR		つどいの広場148回 遊びのキャラバン16回 サークル交流会5回	A	各事業の中で季節行事や伝統的な遊びに触れ、興味や関心を高めることができた。地域の未就園児親子の繋がりをつくり、子育てについての情報交換や交流を深めることができた。	子育て支援課
131-22	キッズクラブ	陸上競技場等で、陸上、絵画、音楽等の活動を行う。	陸上競技場等で、陸上、絵画、音楽等の活動を行う。	遊びを通じて基礎体力を養うとともに、伝承遊び等を取り入れ、文化・スポーツ両面から活動する場を設ける。	—	—	広報たかさご スポーツ少年団ホームページ	○	月2回実施し、陸上のほか絵画教室や書初め等、文化活動も行った。	A	伝承遊びほかさまざまな活動を取り入れ、文化・スポーツ両面から活動する場を設けることで地域文化の関心を高めることができた。	文化スポーツ課（スポーツ少年団）
131-23	ふれあい広場	地域の子どもを対象として書道教室などの各種教室を開催する。	世代間相互の交流を通しての体験学習により、文化技能等の伝承を図るとともに地域の連帯感を高める。	回数は未定	65	65,000	近隣の小学校にチラシ配布		7月に科学教室を1回、8月に書道教室を2回、絵画教室を2回開催した。また、12月と2月に料理教室を各1回、計2回開催した。	A	目標どおり実施することができた。	公民館

事業番号	令和5年度							再掲	成果・実績	評価	評価説明	担当課
	事業名	内容	目的	目標	予算（千円）	決算（円）	情報発信					
131-24	読み聞かせボランティア	読み聞かせボランティアの募集、登録を行い、子どもたちを対象とした読み聞かせなどの活動を実施する。	子どもたちに本の楽しさを伝え、読書活動を推進するため、読み聞かせボランティアを募集し、その活用を図る。	登録ボランティアによる読み聞かせ活動、勉強会の実施（各月2回）	0	0	広報ホームページ		勉強会を月に2回以上実施した。	A	登録ボランティアの活動を援助し、子どもたちに本の楽しさを伝えることができた。	生涯学習課（図書館）
131-25	お話グループによる絵本の読み聞かせ	おはなしルームを開設し、絵本に親しみ、親子の交流を深める。	おはなしルームを通して、親子で絵本や昔話に親しみ、興味や関心を高める。年1回、読み聞かせ講座を開催し子どもの発達に応じた絵本の紹介や絵本を通して親子の交流や愛着形成を深める。☑	おはなし会年12回 読み聞かせ講座年1回	—	—	・広報たかさご ・ホームページ ・高砂ナビ ・子育て情報誌あそぼ ・各事業でのPR		おはなし会年17回 読み聞かせ講座年1回	A	おはなしルーム、読み聞かせ講座を通して、親子で絵本や昔話に親しみ、興味や関心が高まった。	子育て支援課
131-26	「えほんのじかん」「おはなし会」	読み聞かせボランティアが、幼児から小学校低学年の児童を対象に、絵本や物語の読み聞かせ、ストーリーテリング等を行う。	子どもたちに本の楽しさを伝え、子どもの想像力を豊かにし、読書を通して心の育成を図る。	・えほんのじかん 月1回 ・おはなし会 月1回	0	0	広報ホームページ		えほんのじかんを月1回、おはなし会を月2回実施した。	A	ボランティアによるストーリーテリングを通して、子どもたちに本の楽しさを伝えられた。	生涯学習課（図書館）
131-27	子ども会リーダー育成研修会	団体行動の中で、さまざまな体験活動を行う。	体験活動を通して、他校区の子ども会リーダーとの交流を深める。	年4回	—	—	×（外郭団体）		年4回実施し、延べ人数小学生66人、中学生8人が参加した。	A	4回の体験活動を通して、小・中学生が交流を深めることができた。	生涯学習課
131-28	青少年健全育成事業	文化活動を通して、青少年の異世代交流を行う。	異年齢交流、異世代交流による地域活動を推進する。	異世代交流を図る事業を実施する。	2,600	2,600,000	×（外郭団体）		異世代交流事業として、クリーンキャンペーンやグランドゴルフ大会等を実施した。	A	異世代交流を図ることで、青少年が地域の文化に親しみ、関心を高めることができた。	生涯学習課
131-29	夏休み工作教室	小学生を対象に自由木工工作を実施する。	工作を通じて物づくりの楽しさを体験する。	15人	40	39,600	広報ホームページ		工作教室を開催し、小学生15名が参加した。	A	木工をとおして、物づくりの楽しさを体験する機会を設けることができた。	生涯学習課
131-30	中学生サイエンスキャンプ	明石高専の教員を講師に招き、中学生を対象にした理数講座を実施する。	理科・数学の知識、理解を深め、活用する能力を磨く。	年1回	0	0	広報ホームページ		理数系講座・実験を行う教室を開催し、中学生11名が参加した。	A	学校の授業では体験できない実験や解説を受け、科学への興味・関心を育むことができた。	生涯学習課

事業番号	令和5年度							再掲	成果・実績	評価	評価説明	担当課
	事業名	内容	目的	目標	予算（千円）	決算（円）	情報発信					
131-31	自然観察会	ネイチャーゲームを通して、見る・聞く・触るなど自然を体験する。	自然観察等を行い、環境保全の意識向上を目指す。	年1回	38	17,767	広報たかさご、チラシ		11月5日の10時から12時に市ノ池公園にて、19名が参加した。	A	目標通り実施できたため	環境政策課
131-32	県民交流広場での作品展示	園児の制作した作品や絵を展示する。	身近なコミュニティ施設などを文化活動の発表の場に有効利用する。	身近な公共施設を文化活動の場を利用する。	—	—	—		園児の制作した作品や絵を市民病院等で展示を行った。	A	身近なコミュニティ施設を発表の場として活用し、園児たちに芸術作品の創造と発表する機会を提供できた。	幼児保育課
131-33	企業主催の芋掘り	保育園・幼稚園・こども園・小学校・児童学園が合同で、芋の苗植えや収穫を体験する。	地域企業とタイアップした行事を通じて文化活動を推進する。	地域企業の協力を得て芋の苗付けから収穫までを体験する。	—	—	—		地域企業の協力を得て芋の苗付けから収穫までを体験した。	A	地域企業の協力を受け、園児たちが芋の苗付けから収穫までを体験することができた。	幼児保育課
131-34	企業主催行事への参加	保・こ・幼・小・児童学園が、芋の苗植えや収穫をなど様々なイベントを体験する。	地域企業とタイアップした行事を通じて文化活動を推進する。	地域企業の協力を得て芋の苗付けから収穫までを体験する。	—	—	—		地域企業等の協力を得て、芋の収穫作業を体験した。	A	地域企業とタイアップした行事を実施し、文化活動を推進した。	学校教育課
131-35	施設見学	高砂市・加古川市・稲美町・播磨町の小学校を対象に施設見学を受け入れる。	エコクリーンピアはりまの見学を通じて、ごみの減量や地球の環境について考える機会を提供する。	申込みのあった小学校を受け入れる	—	—	ホームページ	○	申込みのあった小学校を受け入れた。（29校2411名 内高砂市5校338名）	A	申込みのあった小学校はすべて受け入れ、ごみの減量や地球の環境について考える機会を提供した。	エコクリーンピアはりま
131-36	環境学習リサイクル講座	環境学習リサイクル講座を開催する。	楽しく体験・学習することができる環境学習リサイクル講座を通じて、一人ひとりが環境問題やごみの減量化・再資源化に対しての意識を高めることを目的とする。	年30回	—	—	広報たかさご、ホームページ、Facebook	○	年30回開催し、延べ1,120人（内高砂市民延べ427人）の参加があった。	A	目標どおり年30回開催し、環境問題やごみの減量化・再資源化について考える機会を提供した。	エコクリーンピアはりま
2 若者世代の文化芸術活動支援												
132-01	高砂文化教室「高砂学」	市民講師による歴史文化の講座、野外活動を行う。	高砂の歴史や文化について学ぶ機会を設ける。	活動編5回 講座編2回 寺子屋編1回 謡曲編4回	82	37,523	広報たかさご 報道機関 ホームページ Facebook Instagram LINE	○	活動編6回、講座編2回、寺子屋編1回、謡曲編4回開催し、106人が参加した。当日の様子をホームページに掲載することにより、高砂の偉人や歴史等について幅広く知ってもらうことができた。	A	各講座で高砂の歴史や文化について理解を深めることができた。	文化スポーツ課

事業番号	令和5年度							再掲	成果・実績	評価	評価説明	担当課
	事業名	内容	目的	目標	予算（千円）	決算（円）	情報発信					
132-02	読み聞かせボランティア	読み聞かせボランティアの募集、登録を行い、子どもたちを対象とした読み聞かせなどの活動を実施する。	子どもたちに本の楽しさを伝え、読書活動を推進するため、読み聞かせボランティアを募集し、その活用を図る。	登録ボランティアによる読み聞かせ活動、勉強会の実施（各月2回）	0	0	広報ホームページ	○	勉強会を月に2回以上実施した。	A	登録ボランティアの活動を援助し、子どもたちに本の楽しさを伝えることができた。	生涯学習課（図書館）
132-03	お話グループによる絵本の読み聞かせ	おはなしルームを開設し、絵本に親しみ、親子の交流を深める。	おはなしルームを通して、親子で絵本や昔話に親しみ、興味や関心を高める。年1回、読み聞かせ講座を開催し子どもの発達に応じた絵本の紹介や絵本を通して親子の交流や愛着形成を深める。☒	おはなし会年12回 読み聞かせ講座年1回	—	—	・広報たかさご ・ホームページ ・高砂ナビ ・子育て情報誌あそぼ ・各事業でのPR	○	おはなし会年17回 読み聞かせ講座年1回	A	おはなしルーム、読み聞かせ講座を通して、親子で絵本や昔話に親しみ、興味や関心が高まった。	子育て支援課
132-04	「えほんのじかん」「おはなし会」	読み聞かせボランティアが、幼児から小学校低学年の児童を対象に、絵本や物語の読み聞かせ、ストーリーテリング等を行う。	子どもたちに本の楽しさを伝え、子どもの想像力を豊かにし、読書を通して心の育成を図る。	・えほんのじかん 月1回 ・おはなし会 月1回	0	0	広報ホームページ	○	えほんのじかんを月1回、おはなし会を月2回実施した。	A	ボランティアによるストーリーテリングを通して、子どもたちに本の楽しさを伝えられた。	生涯学習課（図書館）
132-05	行事開催時における各団体の紹介	行事のオープニング等で文化団体を紹介する。	文化団体の活動の周知を図る。	随時	0	0	—		高砂市役所ロビーコンサート及び高砂市美術展ロビーコンサートにおいて、出演団体の紹介を行った。	A	各行事において、団体の活動を周知できた。	文化スポーツ課
132-06	文化団体のコラボレーション	さまざまな文化団体のコラボレーションの企画や団体間の調整を行う。	コラボレーションすることで、他団体との交流や新たな文化活動への発展を促す。また、多方面から高砂市を紹介する。	1回	0	0	広報たかさご 報道機関 ホームページ Facebook Instagram LINE	○	「市美術展」において、美術作品を背景にロビーコンサートを実施した。	A	コラボレーションすることで、多くの来場者を呼び込み、新たな文化発展につながった。	文化スポーツ課

事業番号	令和5年度							再掲	成果・実績	評価	評価説明	担当課
	事業名	内容	目的	目標	予算（千円）	決算（円）	情報発信					
施策4 謡曲「高砂」に触れる機会の充実												
1 子ども達が謡曲「高砂」に触れる機会の充実												
141-01	高砂文化教室「高砂学」	市民講師による歴史文化の講座、野外活動を行う。	高砂の歴史や文化について学ぶ機会を設ける。	活動編5回 講座編2回 寺子屋編1回 謡曲編4回	82	37,523	広報たかさご 報道機関 ホームページ Facebook Instagram LINE	○	活動編6回、講座編2回、寺子屋編1回、謡曲編4回開催し、106人が参加した。 当日の様子をホームページに掲載することにより、高砂の偉人や歴史等について幅広く知ってもらうことができた。	A	各講座で高砂の歴史や文化について理解を深めることができた。	文化スポーツ課
141-02	高砂こども狂言ワークショップ	認定こども園、幼稚園、保育園の5歳児を対象に、こども狂言ワークショップ等を実施する。	認定こども園、幼稚園、保育園児を対象に、古典芸能である能狂言を体験する機会を設ける。	14回	1,500	1,500,000	園児と保護者向けに資料を配布	○	年14回実施し、園児生徒含め594人が参加した。	A	5歳児の園児を対象にこども狂言ワークショップを実施し、能狂言を体験する機会を与えることができた。	文化スポーツ課
141-03	子ども仕舞教室	子ども対象に仕舞教室を実施し、高砂観月能で披露する。	募集記事を広報たかさごに掲載することにより、活動を支援する。 伝統文化である能楽に親しみ、ふるさとを愛する心を育む。	1回	—	0	広報たかさご ホームページ	○	子ども仕舞出演者募集について広報を行い、仕舞教室を実施し、高砂神社能舞台上で披露した。	A	子ども達が伝統文化を体験する機会を通し、ふるさとを愛する心を育めた。	文化スポーツ課 （高砂こども仕舞教室実行委員会）
141-04	「ふるさと高砂学」の学習	外部講師による謡曲「高砂」の学習をはじめ、高砂の特産物や今昔等についての学習を行う。	伝統や文化に関する教育を計画的に実施し、ふるさと高砂を愛する心を育てる。	総合的な学習の時間を活用し「ふるさと高砂学」を実施する。	0	0	—	○	総合的な学習の時間を活用して「ふるさと高砂学」を実施した。	A	伝統や文化に関する教育を計画的に実施し、ふるさと高砂を愛する心を育てることができた	学校教育課
141-05	謡曲「高砂」の指導	専門家に依頼し、学校で謡曲「高砂」を指導する。	謡曲「高砂」に親しむ機会を設ける。	16回	80	80,000	—	○	専門講師を招き、謡曲「高砂」学習を各校1回ずつ、合計16回実施した。	A	対面による実施をすることができた。謡曲「高砂」に親しむ機会を設けることができた。	学校教育課
141-06	高砂観月能	高砂神社能舞台上で実施し、謡曲「高砂」ゆかりの地をPRする。	高砂観月能の認知度を向上し、支援する。	—	0	0	—	○	観月能を実施しなかった。	C	観月能を実施しなかったため。	シティプロモーション室 （高砂観月能の会）

事業番号	令和5年度							再掲	成果・実績	評価	評価説明	担当課
	事業名	内容	目的	目標	予算（千円）	決算（円）	情報発信					
2 市民が謡曲「高砂」を学び、知る機会の充実												
142-01	高砂文化教室「高砂学」	市民講師による歴史文化の講座、野外活動を行う。	高砂の歴史や文化について学ぶ機会を設ける。	活動編5回 講座編2回 寺子屋編1回 謡曲編4回	82	37,523	広報たかさご 報道機関 ホームページ Facebook Instagram LINE	○	活動編6回、講座編2回、寺子屋編1回、謡曲編4回開催し、106人が参加した。 当日の様子をホームページに掲載することにより、高砂の偉人や歴史等について幅広く知ってもらうことができた。	A	各講座で高砂の歴史や文化について理解を深めることができた。	文化スポーツ課
142-02	行事において謡曲「高砂」を活用	市制施行記念式典等行事のオープニングで謡曲「高砂」を謡う、もしくは音源を流す。	謡曲「高砂」に親しむ機会を設ける。	4回	10	10,000	広報たかさご 報道機関		市制施行記念式典、新春交礼会、高砂浜風駅伝等の行事で謡曲「高砂」を謡う、もしくは音源を流した。	A	幅広い年代の方に謡曲「高砂」に触れる機会を設けることで、ふるさと「高砂」への愛着と誇りを育むことができた。	秘書室
142-03	行事において謡曲「高砂」を活用	行事のオープニングや高砂文化教室「高砂学」で謡曲「高砂」を謡う。	謡曲「高砂」に親しむ機会を設ける。	「高砂学」4回 会議前2回	0	0	—		「高砂学」謡曲編を4回開催し、参加者が謡えるようになった。また、文化振興審議会、文化連盟総会の前に委員全員でCDを清聴した。	A	高砂学謡曲編以外にも謡曲を聴く機会を設けることで、ふるさと「高砂」への愛着と誇りを育てた。	文化スポーツ課
142-04	高砂こども狂言ワークショップ	認定こども園、幼稚園、保育園の5歳児を対象に、こども狂言ワークショップ等を実施する。	認定こども園、幼稚園、保育園児を対象に、古典芸能である能狂言を体験する機会を設ける。	14回	1,500	1,500,000	園児と保護者向けに資料を配布	○	年14回実施し、園児生徒含め594人が参加した。	A	5歳児の園児を対象にこども狂言ワークショップを実施し、能狂言を体験する機会を与えることができた。	文化スポーツ課
142-05	子ども仕舞教室	子ども対象に仕舞教室を実施し、高砂観月能で披露する。	募集記事を広報たかさごに掲載することにより、活動を支援する。伝統文化である能楽に親しみ、ふるさとを愛する心を育む。	1回	—	0	広報たかさご ホームページ	○	子ども仕舞出演者募集について広報を行い、仕舞教室を実施し、高砂神社能舞台で披露した。	A	子ども達が伝統文化を体験する機会を通し、ふるさとを愛する心を育めた。	文化スポーツ課 （高砂こども仕舞教室実行委員会）
142-06	高砂観月能	高砂神社能舞台で実施し、謡曲「高砂」ゆかりの地をPRする。	高砂観月能の認知度を向上し、支援する。	—	0	0	—	○	観月能を実施しなかった。	C	観月能を実施しなかったため。	シティプロモーション室 （高砂観月能の会）

事業番号	令和5年度							再掲	成果・実績	評価	評価説明	担当課
	事業名	内容	目的	目標	予算（千円）	決算（円）	情報発信					
基本目標2 文化芸術活動の活性化を応援します												
施策1 活動する個人や団体の活動推進												
1 市民、団体の自主的な文化活動の支援												
211-01	子ども会 リーダー育 成研修会	団体行動の中で、さまざまな体験活動を行う。	体験活動を通して、他校区の子ども会リーダーとの交流を深める。	年4回	—	—	×（外郭団体）	○	年4回実施し、延べ人数小学生66人、中学生8人が参加した。	A	4回の体験活動を通して、小・中学生が交流を深めることができた。	生涯学習課
211-02	青少年健全 育成事業	文化活動を通して、青少年の異世代交流を行う。	異年齢交流、異世代交流による地域活動を推進する。	異世代交流を図る事業を実施する。	2,600	2,600,000	×（外郭団体）	○	異世代交流事業として、クリーンキャンペーンやグランドゴルフ大会等を実施した。	A	異世代交流を図ることで、青少年が地域の文化に親しみ、関心を高めることができた。	生涯学習課
211-03	文化まつり 事業	文化連盟加盟団体が文化まつり事業を実施する。	それぞれの団体の活動を発表することにより、文化を育て、伝承していく。	15団体	792	792,000	広報たかさご 報道機関 ホームページ Facebook Instagram L I N E	○	文化連盟加盟団体（15団体）が行う事業に対し、補助金を交付した。	A	加盟団体の文化活動を支援することができた。	文化スポーツ課 （文化連盟）
211-04	高砂市民合唱団	月4回の練習を基本とし、発表会・研究会の開催する。	団員相互間の親睦と研鑽をはかると共に市民の文化振興に寄与する。	月4回の練習を基本とし、ボランティア活動20日と各イベント出演2回	413	412,800	広報たかさご		月4回練習し、11月には市民音楽祭に参加した。2月から3月にかけてボランティア活動に尽力した。	A	目標どおり実施することができた。	公民館
211-05	行事開催時 における各 団体の紹介	行事のオープニング等で文化団体を紹介する。	文化団体の活動の周知を図る。	随時	0	0	—	○	高砂市役所ロビーコンサート及び高砂市美術展ロビーコンサートにおいて、出演団体の紹介を行った。	A	各行事において、団体の活動を周知できた。	文化スポーツ課
211-06	高砂市文化 振興審議会	文化事業の進捗状況や次年度事業の検討を行う。	文化振興実施計画等、基本方針に付随する事項について調査審議する。	2回	187	149,713	ホームペー ジ		文化振興審議会を2回実施し、文化事業の進捗状況や次年度事業の検討を行った。	A	文化事業の進捗管理及び次年度事業の検討を行った。文化振興によるまちづくりを総合的かつ計画的に推進することができた。	文化スポーツ課
211-07	文化財審議 委員会	市文化財保護条例に基づき、文化財の指定、保存及び活用について審議する。	文化財の保護を図る。	年3回	232	165,640	—		2回審議委員会を開催し、文化財保護等について審議を行った。	A	指定文化財や保護対象の文化財に関する指導を得て、より良い保存及び活用を図ることができた。	生涯学習課

事業番号	令和5年度							再掲	成果・実績	評価	評価説明	担当課
	事業名	内容	目的	目標	予算（千円）	決算（円）	情報発信					
211-08	文化会館の優先利用及び利用料金の減免	・文化まつり事業については、優先利用、利用料金の減免をする。 ・文化連盟加盟団体の行う事業は、利用料金の減免をする。	優先利用、利用料金の減免により、文化活動を行う団体を支援する。	15事業	—	—	文化連盟に対して説明		文化連盟加盟団体の実施する事業について、文化会館等の優先利用、利用料金の減免、施設予約の調整等を行った。	A	文化会館等の優先利用等を行うことにより、加盟団体の文化活動を支援することができた。	文化スポーツ課
211-09	文化連盟等への補助金	文化まつり事業として、文化連盟及び加盟団体が行う事業に対し、補助金を交付する。	各文化活動を支援することにより、文化振興を図る。	15団体	792	792,000	—		文化連盟加盟団体（15団体）が行う事業に対し、補助金を交付した。	A	加盟団体の文化活動を支援することができた。	文化スポーツ課
211-10	市民提案型地域協働推進事業「夢の代」補助金	市民が主体的、自主的に行う公益活動に対し補助金を交付する。	市民の個性を活かす市民参画都市高砂をめざし、市民の豊かな発想による魅力的なまちづくりを推進するとともに、市民活動のさらなる活性化と地域力の向上を図る。	地域活性化事業：2件 活動団体支援事業：4件 団体設立支援事業：5件	2,050	1,691,000	広報たかさごホームページLINE	○	地域活性化事業：2件 活動団体支援事業：4件 団体設立支援事業：5件	A	目標件数を達成したため	地域振興課
211-11	障害者交流事業補助金	障がい者とその他の市民とが交流して行うスポーツ及びレクリエーション活動等の事業に対し、補助金を交付する。	障がい者に対する理解と認識を深め、障がい者の福祉増進を図る。	1件	600	0	なし		コロナウイルス感染症拡大防止の観点により、障がい者団体が活動を中止・自粛・縮小していたため、実績なし。		コロナウイルス感染症拡大防止の観点により活動を中止・縮小・自粛している。	障がい福祉課
211-12	後援申請の案内、承認	活動団体のイベント等に対して、後援申請の案内及び承認を行う。	学術、文化、スポーツ及び福祉等に関する事業を行う団体に対し、市の後援名義の使用を承認することによりその事業を奨励し、学術、文化及びスポーツの振興並びに福祉の増進等に資することを目的とする。	申請に応じて	0	0	ホームページ		承認件数142件	A	学術、文化、スポーツ及び福祉等に関する事業を行う団体に対し、市の後援名義の使用を承認することによりその事業を奨励し、学術、文化及びスポーツの振興並びに福祉の増進等に資することができた。	総務課
211-13	後援申請の案内	活動団体のイベント等に対して、後援申請の案内及び承認を行う。	市民の幅広い参加教育行政への寄与	申請に応じて	0	0	ホームページ		承認件数79件	評価なし	申請に応じて承認している。	生涯学習課
211-14	後援申請の案内	活動団体のイベント等に対して後援申請の案内を行う。	申請方法や申請場所を案内することで、手続きが円滑に行えるようにする。	随時	0	0	—		各種文化団体に対して、後援申請の案内を行った。	A	文化連盟加盟団体や来庁者に案内し、団体の文化活動の支援することができた。	文化スポーツ課
211-15	各種団体等の連絡会議	各種文化関係団体等の会議の実施や行政との連絡調整等を行う。	各種文化関係団体等の行う文化活動への支援や協力・連携を図る。	1回	0	0	—		文化連盟等、各種文化団体の会議の開催を支援し、行政との連絡調整を行った。	A	会議等の開催の支援や連携を行うことで、各種文化関係団体の運営を円滑に進めることができた。	文化スポーツ課

事業番号	令和5年度							再掲	成果・実績	評価	評価説明	担当課
	事業名	内容	目的	目標	予算（千円）	決算（円）	情報発信					
211-16	指定管理者との連携	施設管理や実施事業等について連携を図る。	施設管理や実施事業等について連携を図ることにより、文化団体が活動しやすい環境づくりや多様な文化事業を展開する。	・会議 月1回 ・運営委員会 年1回 ・事業随時	0	0	—	○	（文化スポーツ課） 月1回文化会館連絡調整会議を行った。	A	（文化スポーツ課） 毎月会議を行い、施設管理や実施事業について連絡、調整を行うことで、文化団体が活動しやすい環境整備を図ることができた。	各課
211-17	公益財団法人高砂市施設利用振興財団との連携	施設管理や実施事業について連携を図る。	施設管理や実施事業等について連携を図ることにより、文化団体が活動しやすい環境づくりや多様な文化事業を展開する。	1件	0	0	—		財団、剣道連盟、美術協会が連携し、武蔵・伊織児童絵画・書道展を行った。	A	剣道大会と共に絵画・書道展を開催し、子ども達に芸術作品の創造と発表する機会を提供できた。	各課
211-18	企業との連携	実施事業について、協力、連携を図る。	企業との連携を支援し、文化活動を通して地域の活性化を図る。	1件	0	0	—		市美術展において神戸新聞社賞を設け、表彰状と盾を提供いただいた。	A	企業と連携し、市美術展の充実を図ることができた。	文化スポーツ課
211-19	企業との連携	実施事業について、協力、連携を図る。	たかさご万灯祭等、地元行事実施時に企業との連携を図る。	各種誘客イベントで企業との連携を図る	0	0	—		たかさご万灯祭において、カネカ、三菱製紙、但陽信用金庫等地元企業が参加した。	A	行事等を通じて企業との連携が図れた。	シティプロモーション室
211-20	文化会館の施設整備	施設の整備を行う。	文化に接する場や練習、発表の場を整備、充実することにより、活動団体を支援する。	①指定管理者による小修繕 ②文化会館非常用発電機更新工事 ③中ホールスポットライト更新	①8,000 ②30,355 ③1,980	①8,010,095 ②29,593,300 ③1,980,000	—		①指定管理者による小修繕を行った。 ②③文化会館非常用発電機更新工事、中ホールスポットライトの更新を行った。	A	市民の文化活動を支援し、安全・安心に利用できるように、計画的に文化施設の整備を行い、施設の適切な維持管理に努めた。	文化スポーツ課
211-21	東播磨文化団体連合会事業	各大会に参加する。 東はりまコーラス大会を実施する。	東播磨の各団体と合同で大会を実施し、文化交流をすることにより、活動を広げ、深める。	各大会に参加する。	350	267,388	ホームページ チラシ ポスター		東はりまコーラス大会を実施し、490人が参加した。	A	東播磨の各団体と文化交流をすることができた。	文化スポーツ課 （文化連盟）
2 展示や発表など、成果を発表する機会の充実												
212-01	病院、福祉施設の活用	各種文化関係団体等の慰問の調整をする。	活動団体の発表の場を増やす。	1件	0	0	—	○	慰問への調整の問い合わせはなかった。	C	慰問への調整の問い合わせはなかった。今後、各種文化関係団体が活動の発表ができるよう支援を行う。	文化スポーツ課

事業番号	令和5年度							再掲	成果・実績	評価	評価説明	担当課
	事業名	内容	目的	目標	予算（千円）	決算（円）	情報発信					
212-02	高齢者大学での講座	高齢者を対象に生涯学習の場を提供するとともに、高砂市の歴史や伝統文化を学習する講座を設ける。	高齢者の学習要求にこたえ、健康の増進、教養及び生活文化、生きがいの向上を図る。	高砂市の歴史、文化に焦点を定め、カリキュラムを実施する。	200	180,000	ホームページ	○	高砂市の歴史や文化に関する学習は年17回実施した。	A	高砂の歴史や文化を主としたカリキュラムだけではなく、それ以外をテーマとしたカリキュラムでも、高砂に関係した話題を取扱うことが多くあった。	教育センター
212-03	文化まつり事業等各種イベントへの参加	保育園・幼稚園・学校等に対して、文化まつり事業等各種イベントへの参加を推進する。	市内の子どものために文化活動の発表の場を設け、感性を磨く機会とする。	1回	—	—	広報たかさご報道機関ホームページ Facebook LINE	○	吹奏楽団の定期演奏会に、市内各中学校の吹奏楽部が参加した。	A	文化活動の場を設け、また大人の演奏を聴くことで感性を磨く機会となった。	文化スポーツ課（文化連盟）
212-04	文化まつり事業	文化連盟加盟団体が文化まつり事業を実施する。	それぞれの団体の活動を発表することにより、文化を育て、伝承していく。	15団体	792	792,000	広報たかさご報道機関ホームページ Facebook Instagram LINE	○	文化連盟加盟団体（15団体）が行う事業に対し、補助金を交付し、広報を行った。	A	加盟団体の文化活動を支援することができた。	文化スポーツ課（文化連盟）
212-05	芸術鑑賞会、教育美術展、音楽会	小中学校において、芸術鑑賞会、教育美術展、音楽会を行う。	芸術鑑賞会や美術展、音楽会を行うことで、文化の関心を高める。	芸術鑑賞会や美術展、音楽会を行う。	—	—	—		教育美術展や各学校における音楽会等は通常通り開催することができた。	A	児童生徒が芸術に触れる機会を設けることができた。	学校教育課
212-06	合唱コンクール、文化祭	中学校において、合唱コンクール、文化祭を行う。	文化祭や合唱コンクールを計画的に実施することにより、文化に対する興味関心を高める。	文化祭や合唱コンクールを行う。	—	—	—		合唱コンクールや文化祭を通常通り実施することができた。	A	合唱コンクールや文化祭を実施し生徒の体験活動の充実に努めた。	学校教育課
212-07	高砂市少年少女合唱団	毎月3回の練習を基本とし、年1回の定期演奏会を開催。各イベントに出演する。	合唱を通じて団員相互の親睦をはかり、音楽性を高め、情操豊かな青少年を育成する。	毎月3回の練習と各イベント出演5回、年1回の定期演奏会を開催	864	864,000	広報たかさご	○	毎月3回以上練習し、3月には定期演奏会を開催した。また、地域のイベントである万灯祭をはじめ、市民音楽祭や公民館まつりに参加した。	A	目標どおり実施することができた。	中央公民館

事業番号	令和5年度							再掲	成果・実績	評価	評価説明	担当課
	事業名	内容	目的	目標	予算（千円）	決算（円）	情報発信					
212-08	高砂市民合唱団	月4回の練習を基本とし、発表会・研究会の開催する。	団員相互間の親睦と研鑽をはかると共に市民の文化振興に寄与する。	月4回の練習を基本とし、ボランティア活動20日と各イベント出演2回	413	412,800	広報たかさご	○	月4回練習し、11月には市民音楽祭に参加した。2月から3月にかけてボランティア活動に尽力した。	A	目標どおり実施することができた。	公民館
212-09	院内コンサート	患者や家族を対象に、職員による院内コンサートを実施する。	入院患者さまに少しでも癒しの時間が提供できるように	年3回	0	0	ホームページ	○	予定どおり年3回実施できた。	A	年3回実施でき、満席であった。	市民病院
212-10	高砂市美術展	高砂市美術展を開催する。	美術作品を発表する場と、鑑賞する機会を設ける。	来場者数1,700人 出品数300点	3,104	2,986,290	広報たかさご 報道機関 ホームページ Facebook Instagram LINE	○	235点の作品出品があり、内197点を会場に展示した。3日間1,250人が来場者した。	A	来場者数は目標を下回ったが、優れた芸術作品に触れる機会を提供できた。	文化スポーツ課
212-11	防火ポスター	ポスターの募集を行う。	少年消防クラブ員の火災予防に対する関心を高める	年1回	74	70,400	—		各小学校から消防本部への提出数75点 全応募数154点	B	応募数が10点に満たない小学校があったため、各小学校10点は達成できなかった。応募数が増えるよう各小学校に依頼する。	消防本部
212-12	交通安全ポスター	ポスターの募集を行う。	交通安全啓発	年1回	19	19,000	・市ホームページ ・市Facebook ・大型商業施設での掲示		市内各小学校から238点の応募があり、審査会で選考、38点を選考し大型商業施設で掲示し、内8点について本庁舎で表彰を行った。	A	交通安全ポスターの募集を行い、審査を行った後、ポスターを大型商業施設で掲示し、子ども達に芸術作品の創造と発表する機会を提供できた。また、交通安全意識の高揚と交通ルールの遵守について多くの市民に対し周知することができた。	土木総務課
212-13	花と緑の写生コンクール	ポスターの募集を行う。	市内の小中学生を対象に、花や緑への関心を高める。	年1回	262	235,032	表彰者を神戸新聞へ掲載		年1回実施し、1927点の出品があった。	A	ポスターの応募を通して、子ども達に芸術作品の創造と発表する機会を提供できた。また、花や緑への関心を高めることができた。	道路公園課

事業番号	令和5年度							再掲	成果・実績	評価	評価説明	担当課
	事業名	内容	目的	目標	予算（千円）	決算（円）	情報発信					
212-14	選挙啓発ポスター	ポスターの募集を行う。	選挙啓発	年1回	34	32,929	各小中高校を通して情報提供を行っている。		市内小中学校から53点の応募があった。	A	ポスターの応募を通して、子ども達に芸術作品の創造と発表する機会を提供できた。また、児童、生徒の選挙への関心を高めることができた。	選挙管理委員会事務局
212-15	高砂マラソンポスター	ポスターの募集を行う。	マラソンへの関心を高めポスター募集を通して子ども達が美術作品を発表する機会を提供する。	年1回	0	0	各小学校へ案内を配布		市内各小学校より38点の応募があった。	A	ポスターの募集を通して、こども達に創作する喜びと発表する機会を提供できた。	文化スポーツ課
212-16	申義堂の活用	高砂市に保存継承されてきた文化財建造物を維持管理するとともに、一般公開し、関連する講演会・展示活動等を行う。	指定文化財として保存を図るだけでなく、公開等の活用を通じて、文化財保護を市民に周知・啓発する。	申義堂 土日祝日公開、平日利用の促進と関連イベントとの協働	1,029	990,342	ホームページ	○	土日祝日の一般公開や、平日の臨時公開を行った。利用者数は、個人2,486人、団体397人、計2,883人。	A	指定文化財を活用し、一般公開を行い、市内外の方に市の歴史・文化資源を周知・啓発することができた。	生涯学習課
212-17	旧入江家住宅の活用	高砂市に保存継承されてきた文化財建造物を維持管理するとともに、一般公開し、関連する講演会・展示活動等を行う。	指定文化財として保存を図るだけでなく、公開等の活用を通じて、文化財保護を市民に周知・啓発する。	旧入江家住宅 年1回公開	52,909	51,907,741	チラシ配布 ホームページ 広報たかさご	○	旧入江家住宅保存活用計画に基づき、蔵保存修理工事を実施し、見学会を年4回開催し計1,147人の参加があった。	A	文化財を保存するための工事を実施し、文化財活用のための公開事業にも取り組み、市内外の方に市の歴史・文化資源を周知・啓発することができた。	生涯学習課
212-18	市民ギャラリー「あいぽっと」の活用	分庁舎1階多目的スペースの一部を活動発表や展示の場として提供する。	市民の文化芸術活動や市民活動の向上を図る。また、市の行政情報の発信にも利用する。	5団体	0	0	広報たかさご ホームページ	○	6団体	S	目標の5団体より1団体多い6団体へ提供したため。	地域振興課
212-19	文化会館展示スペースの活用	展示スペースを活用し、作品展示や高砂ゆかりの人物の紹介を行う。	空スペースを作品展示等のスペースとして有効活用する。	1件	0	0	—	○	高砂ゆかりの人物などの文化事業の展示を行った。	A	ゆかりの人物の展示により、スペースを有効活用することができた。	文化スポーツ課
212-20	県民交流広場での作品展示	園児の制作した作品や絵を展示する。	身近なコミュニティ施設などを文化活動の発表の場に有効利用する。	身近な公共施設を文化活動の場を利用する。	—	—	—	○	園児の制作した作品や絵を市民病院等で展示を行った。	A	身近なコミュニティ施設を発表の場として活用し、園児たちに芸術作品の創造と発表する機会を提供できた。	幼児保育課
212-21	作品展示スペースの設置、活用	各公民館で作品を展示する。	作品展示により、地域の人に公民館グループ活動の理解を深め、交流を図る。	各公民館の展示グループ及び地域の団体により年12回	0	0	各公民館展示スペース	○	中央公民館の展示スペースにて各公民館の登録グループの作品を展示した。各公民館においても適宜作品を展示した。	A	目標どおり実施することができた。	公民館

事業番号	令和5年度							再掲	成果・実績	評価	評価説明	担当課
	事業名	内容	目的	目標	予算（千円）	決算（円）	情報発信					
212-22	男女共同参画センターの活用	市民グループ（エッセイグループ）の活動支援及び場所の提供を行う。	男女共同参画センター市民グループの育成を推進する。	市民グループ活動支援のため開催場所の提供を行う。	0	0	—	○	毎月1回、活動場所の提供を行った。	A	活動場所の提供等の支援により、積極的なグループ活動が行われ、市民グループの育成を推進することができた。	人権推進課
212-23	学習成果、作品展示スペースの設置、活用	教育センター施設を利用し、成果物、作品を展示する。	成果物、作品を展示することにより、活動への理解を深めるとともに、活動できる人材を育てる。	年間で実施	—	—	ポスター等の展示、チラシの配布	○	作品展、芸能発表会を行った。	A	コロナ禍が収まり、昨年まで中止となっていた芸能発表会を行った。生徒数減少のため	教育センター
212-24	公民館まつり	各公民館での登録グループの発表、作品展示を行う。	各公民館において登録グループの発表や作品展示により、グループ間並びに地域との交流を図る。	各公民館年1回	0	0	広報たかさご	○	市内8公民館で公民館まつりを実施し、グループ間並びに地域との交流を図ることができた。	A	目標どおり実施することができた。	公民館
212-25	活動・発表場所の紹介	市内の文化施設や公民館など、活動・発表の場の紹介をする。	市内の文化施設や公民館など、活動・発表の場を紹介し、周知を図る。	随時	0	0	ホームページ	○	市内の文化施設での活動・発表の場について、ホームページ等で情報提供した。	A	市内の文化施設等における活動・発表の場を紹介し、市民の文化活動を支援することができた。	文化スポーツ課
212-26	活動・発表場所の紹介	市内の文化施設や公民館など、活動・発表の場の紹介をする。	市内の文化施設や公民館など、活動・発表の場を紹介し、周知を図る。	随時	0	0	公民館掲示板	○	市内の文化施設や公民館など、活動・発表の場を紹介し、周知を図ることができた。	A	目標どおり実施することができた。	公民館
212-27	市民ギャラリーの紹介	市民ギャラリー等、展示場所の調査、紹介を行う。	文化施設やギャラリーなど、活動・発表の場の紹介をし、活動・発表の場を広げる。	随時	0	0	ホームページ	○	高砂市民ギャラリー等の紹介を行った。	B	今後、展示場所の調査も実施する。	文化スポーツ課
212-28	展示スペースの紹介	中央公民館展示スペース、展示場所の紹介を行う。	市民にも活動・発表の場の紹介をし、活動・発表の場を広げる。	随時	0	0	公民館掲示板	○	展示スペースを一般に貸し出すことによって、新たな来館者を招き入れることができた。	A	目標どおり実施することができた。	中央公民館
212-29	ごみ減量化・再資源化ポスター	ポスターの募集を行う。	ごみの減量化と再資源化の意識向上を目的とする。	年1回	16	16,000	広報たかさご、ホームページ、Facebook	○	市内小学生を対象にごみ減量化・再資源化ポスターの募集を行い、167点の応募があった。入選作品のポスター展をイオン高砂店で実施し、市民に対し啓発した（11月15日～11月24日）。	A	多くの買い物客が訪れるイオン高砂店でポスターコンクールを実施することで、十分な啓発効果が得られた。	エコクリーンピアはりま

事業番号	令和5年度							再掲	成果・実績	評価	評価説明	担当課
	事業名	内容	目的	目標	予算（千円）	決算（円）	情報発信					
212-30	じょうとんバスポスター	ポスターの募集を行う。	市内小学生を対象にポスター募集を通じてじょうとんバスに親近感を持ってもらう。	年1回	7	7,000	ホームページ各小学校へチラシ配布		4～6年生を対象に夏休みの宿題としてポスターの募集を行い、95作品の応募があった。	A	ポスターを創作することの喜び、じょうとんバスへの興味・関心を持ってもらうことができた。	都市政策課
212-31	市役所ロビーコンサートの開催	市役所ロビーコンサートを開催する。	演奏家の発表及び育成の場を提供する。	年7回	0	0	ホームページ、広報たかさご、SNS等		年9回開催できた。	A	市内で活動する演奏家に対し、発表の場を提供することができた。	文化スポーツ課
施策2 人材の育成と活用												
1 次代を担う文化芸術活動の推進												
221-01	高砂文化教室「高砂学」	市民講師による歴史文化の講座、野外活動を行う。	高砂の歴史や文化について学ぶ機会を設ける。	活動編5回 講座編2回 寺子屋編1回 謡曲編4回	82	37,523	広報たかさご報道機関ホームページ Facebook Instagram LINE	○	活動編6回、講座編2回、寺子屋編1回、謡曲編4回開催し、106人が参加した。 当日の様子をホームページに掲載することにより、高砂の偉人や歴史等について幅広く知ってもらうことができた。	A	各講座で高砂の歴史や文化について理解を深めることができた。	文化スポーツ課
221-02	ママボランティア講座	ママボランティア講座を実施する。	子育て中の母親の力を活用し、支援センター事業の補助や講座開催時の託児等、子育て支援者の育成を行う。	年1回	—	—	・広報たかさご ・ホームページ ・高砂ナビ ・子育て情報誌あそぼ ・各事業でのPR		年1回の講座を実施し、8名が参加し5名をボランティアとして育成した。	A	わらべうたや親子遊びなど身近な伝統文化に親しみ、子育てに活用することを学ぶ機会が充実した。	子育て支援課
221-03	高砂市美術展	高砂市美術展を開催する。	美術作品を発表する場と、鑑賞する機会を設ける。	来場者数1,700人 出品数300点	3,104	2,986,290	広報たかさご報道機関ホームページ Facebook Instagram LINE	○	235点の作品出品があり、内197点を会場に展示した。3日間1,250人が来場者した。	A	来場者数は目標を下回ったが、優れた芸術作品に触れる機会を提供できた。	文化スポーツ課

事業番号	令和5年度							再掲	成果・実績	評価	評価説明	担当課
	事業名	内容	目的	目標	予算（千円）	決算（円）	情報発信					
221-04	文化まつり事業	文化連盟加盟団体が文化まつり事業を実施する。	それぞれの団体の活動を発表することにより、文化を育て、伝承していく。	15団体	792	792,000	広報たかさご報道機関ホームページFacebookInstagramLINE	○	文化連盟加盟団体（15団体）が行う事業に対し、補助金を交付し、広報を行った。	A	加盟団体の文化活動を支援することができた。	文化スポーツ課（文化連盟）
221-05	高砂市民合唱団	月4回の練習を基本とし、発表会・研究会の開催する。	団員相互間の親睦と研鑽をはかると共に市民の文化振興に寄与する。	月4回の練習を基本とし、ボランティア活動20日と各イベント出演2回	413	412,800	広報たかさご	○	月4回練習し、11月には市民音楽祭に参加した。2月から3月にかけてボランティア活動に尽力した。	A	目標どおり実施することができた。	公民館
221-06	市民ギャラリー「あいぼっと」の活用	分庁舎1階多目的スペースの一部を活動発表や展示の場として提供する。	市民の文化芸術活動や市民活動の向上を図る。また、市の行政情報の発信にも利用する。	5団体	0	0	広報たかさごホームページ	○	6団体	S	目標の5団体より1団体多い6団体へ提供したため。	地域振興課
221-07	文化会館展示スペースの活用	展示スペースを活用し、作品展示や高砂ゆかりの人物の紹介を行う。	空スペースを作品展示等のスペースとして有効活用する。	1件	0	0	ホームページ	○	高砂ゆかりの人物などの文化事業の展示を行った。	A	ゆかりの人物の展示により、スペースを有効活用することができた。	文化スポーツ課
221-08	作品展示スペースの設置、活用	各公民館で作品を展示する。	作品展示により、地域の人に公民館グループ活動の理解を深め、交流を図る。	各公民館の展示グループ及び地域の団体により年12回	0	0	各公民館展示スペース	○	中央公民館の展示スペースにて各公民館の登録グループの作品を展示した。各公民館においても適宜作品を展示した。	A	目標どおり実施することができた。	公民館
221-09	男女共同参画センターの活用	市民グループ（エッセイグループ）の活動支援及び場所の提供を行う。	男女共同参画センター市民グループの育成を推進する。	市民グループ活動支援のため開催場所の提供を行う。	0	0	—	○	毎月1回、活動場所の提供を行った。	A	活動場所の提供等の支援により、積極的なグループ活動が行われ、市民グループの育成を推進することができた。	人権推進課
221-10	学習成果、作品展示スペースの設置、活用	教育センター施設を利用し、成果物、作品を展示する。	成果物、作品を展示することにより、活動への理解を深めるとともに、活動できる人材を育てる。	年間で実施	—	—	ポスター等の展示、チラシの配布	○	作品展、芸能発表会を行った。	A	コロナ禍が収まり、昨年まで中止となっていた芸能発表会を行った。生徒数減少のため	教育センター
221-11	公民館まつり	各公民館での登録グループの発表、作品展示を行う。	各公民館において登録グループの発表や作品展示により、グループ間並びに地域との交流を図る。	各公民館年1回	0	0	広報たかさご	○	市内8公民館で公民館まつりを実施し、グループ間並びに地域との交流を図ることができた。	A	目標どおり実施することができた。	公民館

事業番号	令和5年度							再掲	成果・実績	評価	評価説明	担当課
	事業名	内容	目的	目標	予算（千円）	決算（円）	情報発信					
221-12	活動・発表場所の紹介	市内の文化施設や公民館など、活動・発表の場の紹介をする。	市内の文化施設や公民館など、活動・発表の場を紹介し、周知を図る。	随時	0	0	ホームページ	○	市内の文化施設での活動・発表の場について、ホームページ等で情報提供した。	A	市内の文化施設等における活動・発表の場を紹介し、市民の文化活動を支援することができた。	文化スポーツ課
221-13	活動・発表場所の紹介	市内の文化施設や公民館など、活動・発表の場の紹介をする。	市内の文化施設や公民館など、活動・発表の場を紹介し、周知を図る。	随時	0	0	公民館掲示板	○	市内の文化施設や公民館など、活動・発表の場を紹介し、周知を図ることができた。	A	目標どおり実施することができた。	公民館
221-14	市民ギャラリーの紹介	市民ギャラリー等、展示場所の調査、紹介を行う。	文化施設やギャラリーなど、活動・発表の場の紹介をし、活動・発表の場を広げる。	随時	0	0	ホームページ	○	高砂市民ギャラリー等の紹介を行った。	B	今後、展示場所の調査も実施する。	文化スポーツ課
221-15	展示スペースの紹介	中央公民館展示スペース、展示場所の紹介を行う。	市民にも活動・発表の場の紹介をし、活動・発表の場を広げる。	随時	0	0	公民館掲示板	○	展示スペースを一般に貸し出すことによって、新たな来館者を招き入れることができた。	A	目標どおり実施することができた。	中央公民館
2 コーディネーター、ボランティアの活用												
222-01	高砂文化教室「高砂学」	市民講師による歴史文化の講座、野外活動を行う。	高砂の歴史や文化について学ぶ機会を設ける。	活動編5回 講座編2回 寺子屋編1回 謡曲編4回	82	37,523	広報たかさご報道機関ホームページ Facebook Instagram LINE	○	活動編6回、講座編2回、寺子屋編1回、謡曲編4回開催し、106人が参加した。 当日の様子をホームページに掲載することにより、高砂の偉人や歴史等について幅広く知ってもらうことができた。	A	各講座で高砂の歴史や文化について理解を深めることができた。	文化スポーツ課
222-02	高砂ゆかりの人物の顕彰	以下の事業を実施及び支援する。 高砂文化教室 活動編（宮本武蔵）の実施	市や団体が事業等を実施することにより、ゆかりの人物やその功績を周知する。	事業1回	6	5,380	広報たかさご報道機関ホームページ LINE	○	高砂文化教室高砂学を実施した。 活動編二天一流には14人、活動編まち歩きには16人が参加した。	A	高砂学の実施により、高砂ゆかりの人物の顕彰を行うことができた。	文化スポーツ課
222-03	市民教養講座	市民対象に講座を開催する。	様々な分野を通して複合的に学習し、各人の生活を豊かにすることに資する。	文化関係の回数は未定	140	109,000	広報たかさご、ホームページ、Facebook、LINE	○	10月に3回、11月、12月、1月に各1回、計6回実施した。	A	目標どおり実施することができた。	中央公民館

事業番号	令和5年度							再掲	成果・実績	評価	評価説明	担当課
	事業名	内容	目的	目標	予算（千円）	決算（円）	情報発信					
222-04	夏休み親子歴史体験教室	夏休み期間中に、小学3～6年生を対象に、マガタマづくり・石割・高砂染めの体験活動を、親子で行う。	こどもが親子で歴史体験を行うことで、先人の知恵を学ぶ機会を設ける。	3回	—	—	チラシ配布	○	親子歴史体験教室を夏休みに3回実施した。石割体験20名、高砂染体験20名、紙衣づくり6名、計46名が参加した。	A	親子での歴史体験を通じて、高砂市の文化財について知ってもらうことができ、市民が地域の歴史へ興味・関心を抱く機会となった。	生涯学習課
222-05	夏休み工作教室	小学生を対象に自由木工工作を実施する。	工作を通じて物づくりの楽しさを体験する。	15人	40	39,600	広報ホームページ	○	工作教室を開催し、小学生15名が参加した。	A	木工をとおして、物づくりの楽しさを体験する機会を設けることができた。	生涯学習課
222-06	自然観察会	ネイチャーゲームを通して、見る・聞く・触るなど自然を体験する。	自然観察等を行い、環境保全の意識向上を目指す。	年1回	38	17,767	広報たかさご、チラシ	○	11月5日の10時から12時に市ノ池公園にて、19名が参加した。	A	目標通り実施できたため	環境政策課
222-07	謡曲「高砂」の指導	専門家に依頼し、学校で謡曲「高砂」を指導する。	謡曲「高砂」に親しむ機会を設ける。	16回	80	80,000	—	○	専門講師を招き、謡曲「高砂」学習を各校1回ずつ、合計16回実施した。	A	対面による実施をすることができた。謡曲「高砂」に親しむ機会を設けることができた。	学校教育課
222-08	歴史ガイドクラブによるまち歩き	歴史ガイドクラブにまち歩き案内を依頼する。	①高齢者大学の生徒に対し、市内の史跡めぐりの授業を提供する。 ②歴史ガイドクラブに依頼することにより、市内の遺跡等の周知に努める。	①歴史ガイドクラブに依頼することにより、市内の遺跡等の周知に努める。 ②1回	—	—	—	○	目標4回を達成できた。	A	地元に住んでいる方でも、実際に歩いてみて初めて知ったということがあり、楽しかったとの感想を頂いた。	各課
222-09	ウォーキングマップの活用	ウォーキングマップを活用し、交流ウォーキングを実施する。	交流ウォーキングにおいて、ウォーキングマップを活用することにより、歴史的遺産を紹介する。	1回	—	—	SC21にチラシを配布	○	スポーツクラブ21交流ウォーキングを実施した。北浜地区をウォーキングマップを参考に踏破した。クラブ員145名が参加した。	A	交流ウォーキングにおいて、ウォーキングマップを活用することにより、歴史的遺産を紹介することができた。	文化スポーツ課（スポーツクラブ21）
222-10	読み聞かせボランティア	読み聞かせボランティアの募集、登録を行い、子どもたちを対象とした読み聞かせなどの活動を実施する。	子どもたちに本の楽しさを伝え、読書活動を推進するため、読み聞かせボランティアを募集し、その活用を図る。	登録ボランティアによる読み聞かせ活動、勉強会の実施（各月2回）	0	0	広報ホームページ	○	勉強会を月に2回以上実施した。	A	登録ボランティアの活動を援助し、子どもたちに本の楽しさを伝えることができた。	生涯学習課（図書館）

事業番号	令和5年度							再掲	成果・実績	評価	評価説明	担当課
	事業名	内容	目的	目標	予算（千円）	決算（円）	情報発信					
222-11	お話グループによる絵本の読み聞かせ	おはなしルームを開設し、絵本に親しみ、親子の交流を深める。	おはなしルームを通して、親子で絵本や昔話に親しみ、興味や関心を高める。年1回、読み聞かせ講座を開催し子どもの発達に応じた絵本の紹介や絵本を通して親子の交流や愛着形成を深める。☒	おはなし会年12回 読み聞かせ講座年1回	—	—	・広報たかさご ・ホームページ ・高砂ナビ ・子育て情報誌あそぼ ・各事業でのPR	○	おはなし会年17回 読み聞かせ講座年1回	A	おはなしルーム、読み聞かせ講座を通して、親子で絵本や昔話に親しみ、興味や関心が高まった。	子育て支援課
222-12	「えほんのじかん」「おはなし会」	読み聞かせボランティアが、幼児から小学校低学年の児童を対象に、絵本や物語の読み聞かせ、ストーリーテリング等を行う。	子どもたちに本の楽しさを伝え、子どもの想像力を豊かにし、読書を通して心の育成を図る。	・えほんのじかん 月1回 ・おはなし会 月1回	0	0	広報ホームページ	○	えほんのじかんを月1回、おはなし会を月2回実施した。	A	ボランティアによるストーリーテリングを通して、子どもたちに本の楽しさを伝えられた。	生涯学習課（図書館）
222-13	図書館運営管理事業	高砂市立図書館名誉館長（歴史文化推進員）を配置し講演会等を実施する。	高砂市立図書館を活動拠点として歴史及び文化の振興又は啓発を促進する。	名誉館長講座とHOMETOWNゼミ（年8回）を実施	380	380,000	広報報道ホームページ	○	年間29回の講座とゼミを実施し、357人の参加があった。	A	講座やゼミを通して、歴史・文化を自ら学ぶ機会を提供し、地域の歴史・文化への関心を高めることができた。	生涯学習課（図書館）
222-14	たかさご万灯祭でのボランティア募集	高砂市民ボランティアの登録者に活動依頼を行い、キャンドル点灯に係る作業や歴史ガイドの活動を行う。	登録者に、万灯祭への積極的な参加を促すことを目的とする。	3団体	0	0	ホームページ		登録団体（2団体）に、万灯祭でのボランティアに参加いただいた。	B	予定通り登録団体に募集をかけ、その結果、当初の目標より1団体少なかったため。引き続き、登録団体に積極的な参加を促していく。	地域振興課
222-15	学校のクラブ活動への指導者招聘	中学校の部活動指導を、外部の講師に委託する。	外部講師に委託することにより、専門的な技術指導を受ける機会とする。	中学校の希望に添って配置する。	2,475	2,460,000	—		中学校の希望に沿って19名配置した。	A	外部講師に委託することにより、専門的な技術指導を受けることができた。	学校教育課
222-16	中学生サイエンスキャンプ	明石高専の教員を講師に招き、中学生を対象にした理数講座を実施する。	理科・数学の知識、理解を深め、活用する能力を磨く。	年1回	0	0	広報ホームページ	○	理数系講座・実験を行う教室を開催し、中学生11名が参加した。	A	学校の授業では体験できない実験や解説を受け、科学への興味・関心を育むことができた。	生涯学習課
222-17	歴史史跡探訪	高齢者大学の生徒に対し、市内の史跡めぐりの授業を提供する。	市内の史跡を再確認し、関心を持ってもらう。	市内各地区で4回実施	—	—	—	○	目標4回を達成できた。	A	地元に住んでいる方でも、実際に歩いて初めて知ったということがあり、楽しかったとの感想を頂いた。	教育センター

事業番号	令和5年度							再掲	成果・実績	評価	評価説明	担当課
	事業名	内容	目的	目標	予算（千円）	決算（円）	情報発信					
222-18	新任職員研修（高砂町まちあるき）	自らの足でまちを散策し、まちの魅力と課題を発見するとともに情報発信手法について学ぶ	シティプロモーション室との共同で市の魅力発信につながるよう、研修を実施する。	年1回	0	0	—		10月に高砂町でまちあるきを行った。	A	まちあるきでは、実際に自らの足で街を散策し、まちの魅力と課題を発見することともに情報発信手法について理解を深めることができた。	人事課
222-19	観光ボランティアガイドの育成	本市を訪問される方に市の歴史・文化の魅力を楽しく・正確に伝えてもらえる観光ボランティアガイドの育成を図る。	本市を訪問される方に市の歴史・文化の魅力を楽しく・正確に伝える。	ガイド登録人数増	10,000	10,000,000	ホームページ チラシ		ボランティアガイド登録人数 12人（前年度同数）	B	市の歴史・文化の魅力を伝えることができたが、登録人数を増やすことはできなかった。	シティプロモーション室（観光交流ビューロー）
施策3 文化芸術振興のための環境づくり												
1 文化芸術活動を行う場の充実												
231-01	高砂文化教室「高砂学」	市民講師による歴史文化の講座、野外活動を行う。	高砂の歴史や文化について学ぶ機会を設ける。	活動編5回 講座編2回 寺子屋編1回 謡曲編4回	82	37,523	広報たかさご 報道機関 ホームページ Facebook Instagram LINE	○	活動編6回、講座編2回、寺子屋編1回、謡曲編4回開催し、106人が参加した。 当日の様子をホームページに掲載することにより、高砂の偉人や歴史等について幅広く知ってもらうことができた。	A	各講座で高砂の歴史や文化について理解を深めることができた。	文化スポーツ課
231-02	高砂こども狂言ワークショップ	認定こども園、幼稚園、保育園の5歳児を対象に、こども狂言ワークショップ等を実施する。	認定こども園、幼稚園、保育園児を対象に、古典芸能である能狂言を体験する機会を設ける。	14回	1,500	1,500,000	園児と保護者向けに資料を配布	○	年14回実施し、園児生徒含め594人が参加した。	A	5歳児の園児を対象にこども狂言ワークショップを実施し、能狂言を体験する機会を与えることができた。	文化スポーツ課
231-03	「ふるさと高砂学」の学習	外部講師による謡曲「高砂」の学習をはじめ、高砂の特産物や今昔等についての学習を行う。	伝統や文化に関する教育を計画的に実施し、ふるさと高砂を愛する心を育てる。	総合的な学習の時間を活用し「ふるさと高砂学」を実施する。	—	—	—	○	総合的な学習の時間を活用して「ふるさと高砂学」を実施した。	A	伝統や文化に関する教育を計画的に実施し、ふるさと高砂を愛する心を育てることができた。	学校教育課
231-04	夏休み親子歴史体験教室	夏休み期間中に、小学3～6年生を対象に、マガタマづくり・石割・高砂染めの体験活動を、親子で行う。	こどもが親子で歴史体験を行うことで、先人の知恵を学ぶ機会を設ける。	3回	—	—	チラシ配布	○	親子歴史体験教室を夏休みに3回実施した。石割体験20名、高砂染体験20名、紙衣づくり6名、計46名が参加した。	A	親子での歴史体験を通じて、高砂市の文化財について知ってもらうことができ、市民が地域の歴史へ興味・関心を抱く機会となった。	生涯学習課

事業番号	令和5年度							再掲	成果・実績	評価	評価説明	担当課
	事業名	内容	目的	目標	予算（千円）	決算（円）	情報発信					
231-05	子ども仕舞教室	子ども対象に仕舞教室を実施し、高砂観月能で披露する。	募集記事を広報たかさごに掲載することにより、活動を支援する。伝統文化である能楽に親しみ、ふるさとを愛する心を育む。	1回	—	0	広報たかさごホームページ	○	子ども仕舞出演者募集について広報を行い、仕舞教室を実施し、高砂神社能舞台上で披露した。	A	子ども達が伝統文化を体験する機会を通し、ふるさとを愛する心を育めた。	文化スポーツ課 （高砂子ども仕舞教室実行委員会）
231-06	読み聞かせボランティア	読み聞かせボランティアの募集、登録を行い、子どもたちを対象とした読み聞かせなどの活動を実施する。	子どもたちに本の楽しさを伝え、読書活動を推進するため、読み聞かせボランティアを募集し、その活用を図る。	登録ボランティアによる読み聞かせ活動、勉強会の実施（各月2回）	0	0	広報ホームページ	○	勉強会を月に2回以上実施した。	A	登録ボランティアの活動を援助し、子どもたちに本の楽しさを伝えることができた。	生涯学習課 （図書館）
231-07	お話グループによる絵本の読み聞かせ	おはなしルームを開設し、絵本に親しみ、親子の交流を深める。	おはなしルームを通して、親子で絵本や昔話に親しみ、興味や関心を高める。年1回、読み聞かせ講座を開催し子どもの発達に応じた絵本の紹介や絵本を通して親子の交流や愛着形成を深める。☑	おはなし会年12回 読み聞かせ講座年1回	—	—	・広報たかさご ・ホームページ ・高砂ナビ ・子育て情報誌あそぼ ・各事業でのPR	○	おはなし会年17回 読み聞かせ講座年1回	A	おはなしルーム、読み聞かせ講座を通して、親子で絵本や昔話に親しみ、興味や関心が高まった。	子育て支援課
231-08	「えほんのじかん」「おはなし会」	読み聞かせボランティアが、幼児から小学校低学年の児童を対象に、絵本や物語の読み聞かせ、ストーリーテリング等を行う。	子どもたちに本の楽しさを伝え、子どもの想像力を豊かにし、読書を通して心の育成を図る。	・えほんのじかん 月1回 ・おはなし会 月1回	0	0	広報ホームページ	○	えほんのじかんを月1回、おはなし会を月2回実施した。	A	ボランティアによるストーリーテリングを通して、子どもたちに本の楽しさを伝えられた。	生涯学習課 （図書館）
2 つながりの充実												
232-01	高砂文化教室「高砂学」	市民講師による歴史文化の講座、野外活動を行う。	高砂の歴史や文化について学ぶ機会を設ける。	活動編5回 講座編2回 寺子屋編1回 謡曲編4回	82	37,523	広報たかさご 報道機関 ホームページ Facebook Instagram LINE	○	活動編6回、講座編2回、寺子屋編1回、謡曲編4回開催し、106人が参加した。 当日の様子をホームページに掲載することにより、高砂の偉人や歴史等について幅広く知ってもらうことができた。	A	各講座で高砂の歴史や文化について理解を深めることができた。	文化スポーツ課
232-02	行事開催時における各団体の紹介	行事のオープニング等で文化団体を紹介する。	文化団体の活動の周知を図る。	随時	0	0	—	○	高砂市役所ロビーコンサート及び高砂市美術展ロビーコンサートにおいて、出演団体の紹介を行った。	A	各行事において、団体の活動を周知できた。	文化スポーツ課

事業番号	令和5年度							再掲	成果・実績	評価	評価説明	担当課
	事業名	内容	目的	目標	予算（千円）	決算（円）	情報発信					
232-03	各種団体等の連絡会議	各種文化関係団体等の会議の実施や行政との連絡調整等を行う。	各種文化関係団体等の行う文化活動への支援や協力・連携を図る。	1回	0	0	—	○	文化連盟等、各種文化団体の会議の開催を支援し、行政との連絡調整を行った。	A	会議等の開催の支援や連携を行うことで、各種文化関係団体の運営を円滑に進めることができた。	文化スポーツ課
232-04	高砂市文化振興審議会	文化事業の進捗状況や次年度事業の検討を行う。	文化振興実施計画等、基本方針に付随する事項について調査審議する。	2回	187	149,713	ホームページ	○	文化振興審議会を2回実施し、文化事業の進捗状況や次年度事業の検討を行った。	A	文化事業の進捗管理及び次年度事業の検討を行った。文化振興によるまちづくりを総合的かつ計画的に推進することができた。	文化スポーツ課
232-05	文化財審議委員会	市文化財保護条例に基づき、文化財の指定、保存及び活用について審議する。	文化財の保護を図る。	年3回	232	165,640	—	○	2回審議委員会を開催し、文化財保護等について審議を行った。	A	指定文化財や保護対象の文化財に関する指導を得て、より良い保存及び活用を図ることができた。	生涯学習課
232-06	企業との連携	実施事業について、協力、連携を図る。	企業との連携を支援し、文化活動を通して地域の活性化を図る。	1件	0	0	—	○	市美術展において神戸新聞社賞を設け、表彰状と盾を提供いただいた。	A	企業と連携し、市美術展の充実を図ることができた。	文化スポーツ課
232-07	企業との連携	実施事業について、協力、連携を図る。	たかさご万灯祭等、地元行事実施時に企業との連携を図る。	各種誘客イベントで企業との連携を図る	0	0	—	○	たかさご万灯祭において、山陽電鉄、カネカ、三菱製紙、但陽信用金庫等地元企業が参加した。	A	行事等を通じて企業との連携が図れた。	シティプロモーション室
3 多様な文化交流の促進												
233-01	翻訳・通訳ボランティアの登録及び派遣等	外国語の翻訳、通訳ボランティアを募集し、依頼により派遣等を行う。	外国籍の方の日常生活の支援や国際交流に関する公的機関の補助を行う。また、庁内や市内各団体の補助を行う。	登録20人 80件	—	—	—		約100件	A	翻訳ボランティアの調整、派遣により市内在住の外国人に対し、支援することができた。	文化スポーツ課 （国際交流協会）
233-02	ラトローブ市との姉妹都市交流	姉妹都市であるオーストラリアのラトローブ市とのオンライン交流を実施する。	姉妹都市であるオーストラリアのラトローブ市と友好親善を深めるとともに、国際理解や関心を高める。	オンライン交流にて、国際理解を深める。	—	—	—		オンライン交流により、姉妹都市再締結式典を行うことができた。	A	ラトローブ市と友好親善を深めるとともに、国際理解や関心を高めることができた。	文化スポーツ課 （国際交流協会）

事業番号	令和5年度							再掲	成果・実績	評価	評価説明	担当課
	事業名	内容	目的	目標	予算（千円）	決算（円）	情報発信					
233-03	A L T の派遣 ※A L T：外国語授業の補助を行う外国語指導助手（Assistant of Language Teacher）の略語。	委託契約を締結した業者を通じてALTを派遣し、各小中学校で授業や事業を行う。	ALTと一緒に学習することで英語に興味を持ち学習意欲を高める授業を行う。	計画的に配置する。	49,302	49,302,000	—		16小中学校にALT9人を配置し、授業や交流を行った。	A	児童生徒はALTと一緒に学習することにより、英語に興味を持って意欲的に取り組むことができた。	学校教育課
233-04	トライやるウィークでの生徒受け入れ	市内中学校より生徒を受け入れ、国際交流の仕事について学ぶ機会を提供する。	国際交流の仕事を通じて、国際理解への関心を高める。	2人	—	—	通信		松陽中学校の生徒3人受け入れた。	S	松陽中学校の生徒3人の受入を行い、国際交流の仕事を通じて、国際理解への関心を高めた。	文化スポーツ課（国際交流協会）
233-05	日本三奇観光パートナーシップ	高砂市観光交流ビューローと連携・協力し、日本三奇（宮城県塩竈市「四口の神釜」、宮崎県高原町「天之逆鉾」、高砂市「石乃寶殿」）をイベント等でPRする。	日本三奇（宮城県塩竈市「四口の神釜」、宮崎県高原町「天之逆鉾」、高砂市「石乃寶殿」）をPRし、認知度を向上させる。	—	0	0	ホームページパンフレット		各種観光PRの機会に日本三奇のパンフレットを配布した。生石神社観光客入込数51,057人(前年度プラス7%)	A	パンフレットの配布により日本三奇の情報を市内外にPRできた。ひょうごフィールドパビリオンとして認定された。	シティプロモーション室
233-06	宍粟市との交流	宍粟市が実施する事業について、「広報たかさご」に掲載する。	宍粟市が実施する事業を市民に知らせ、参加者を募る。	1件	0	—	—		1件	A	宍粟市が実施する事業について、広報掲載やチラシの配布を行った。	文化スポーツ課
233-07	国際文化交流会	市内在住の外国人を対象に和太鼓体験や味噌作り体験を行う。	体験を通じて市民と在日外国人の交流の場を提供し、日本文化への関心を高める。	各1回	—	—	通信 ホームページ		和太鼓体験 外国人20人、日本人11人 味噌づくり体験 外国人11人、日本人15人	A	体験を通じて日本人と在日外国人との交流の場を提供し、日本文化への関心を高めることができた。	文化スポーツ課（国際交流協会）
233-08	子どもインターナショナルデイキャンプ	小学生を対象にしたキャンプを実施する。	他地域の子どもや市内在住外国人ボランティアと共に、キャンプを通じて英語を楽しく学ぶ機会を提供する。	10人	—	—	通信 ホームページ		他地域の子どもやA L Tと共にキャンプを実施した。 参加者 児童42人、外国人ボランティア講師15人、ボランティア13人	S	目標人数よりも多くの参加者に、キャンプを通じて英語を楽しく学ぶ機会を提供できた。	文化スポーツ課（国際交流協会）
233-09	ラトローブ・デー～国際交流バーベキュー～	日本人と在日外国人との交流バーベキューを行う。	バーベキューを通じて日本人と在日外国人との交流の場を提供し、多文化共生への関心を高める。	200人	—	—	通信 ホームページ		参加者288人（うち外国人80人）	S	バーベキューを通じて日本人と在日外国人との交流の場を提供し、多文化共生への関心を高めることができた。	文化スポーツ課（国際交流協会）

事業番号	令和5年度							再掲	成果・実績	評価	評価説明	担当課
	事業名	内容	目的	目標	予算（千円）	決算（円）	情報発信					
233-10	国際交流バス旅行	日本人と在日外国人のための1日バス旅行を実施する。	バス旅行を通じて、在日外国人との交流の場を提供する。	50人	—	—	通信ホームページ		参加者51人（うち外国人26人）	A	バス旅行を通して、日本人と在日外国人との交流の場を提供し、多文化共生への関心を高めることができた。	文化スポーツ課（国際交流協会）
233-11	国際文化交流会（国際交流サロン）	外国籍の人と簡単な英語と日本語で毎回テーマを決めて会話する。	外国籍の人と会話することにより、相互の文化交流の機会を設ける。	毎月1回 延べ120人	—	—	—		コロナ以降オンライン等で実施方法を探ったが、令和5年度は実施できなかった。	B	兵庫県国際交流協会委託事業と内容が被るため未実施	文化スポーツ課（国際交流協会）
233-12	日本語教室	在日外国人が日本語を学ぶ機会を設ける。	外国籍の人が日本で生活をするために必要最低限度の日本語を習得する場を設ける。	毎週2回	—	—	通信ホームページ		学習者約62人	S	既存の教室に来られない人たちのためのサテライト教室を試行し、日本語を学ぶ場を増やせたため。	文化スポーツ課（国際交流協会）
233-13	語学講座（韓国語・英会話）	日本人対象の語学講座	外国語とともに、外国の文化や歴史を学ぶ機会を設ける。	24人	—	—	通信ホームページ		韓国語22人、英会話17人の学習者参加があった。	S	目標人数よりも多くの参加があり、全授業を実施することができた。	文化スポーツ課（国際交流協会）
233-14	国際文化交流会（国際交流講演会）	外国人や外国に詳しい人等を講師として招き、講演会等を開催する。	外国文化について学ぶ機会を設ける。	年1回	—	—	通信ホームページ		「日本語教育は自由であっていい～外国人の声も聞こう～」講演会を実施した。 参加者 35人	A	外国文化について学ぶ機会を設け、多文化共生への関心を高めることができた。	文化スポーツ課（国際交流協会）
233-15	たかさご万灯祭	歴史的景観形成地区に指定された高砂町をキャンドル等の灯りやジャズで演出し、高砂町の景観をPRする。	高砂観月能の認知度を向上し、支援する。	—	1,500	1,500,000	広報たかさご報道機関ホームページ 公式サイト テレビ ラジオ 山陽電車	○	高砂町をキャンドル等の灯り、ジャズや灯りのオブジェなどで演出、高砂町の景観をPRした。 （来場者約50,000人）	A	高砂町の景観のPRが図れた。	シティプロモーション室
233-16	たかさご万灯祭においてラトローブ市の紹介	たかさご万灯祭においてラトローブ市の紹介	海外姉妹都市のラトローブ市を紹介する。	年1回	—	—	通信ホームページ		ラトローブ市との交流に関するパネル展示を行った。来場者1000人	A	姉妹都市ラトローブ市について学ぶ機会を設け、相互理解を高めることができた。	文化スポーツ課（国際交流協会）

事業番号	令和5年度							再掲	成果・実績	評価	評価説明	担当課
	事業名	内容	目的	目標	予算（千円）	決算（円）	情報発信					
施策4 謡曲「高砂」の普及												
1 謡曲「高砂」の活用												
241-01	高砂文化教室「高砂学」	市民講師による歴史文化の講座、野外活動を行う。	高砂の歴史や文化について学ぶ機会を設ける。	活動編5回 講座編2回 寺子屋編1回 謡曲編4回	82	37,523	広報たかさご 報道機関 ホームページ Facebook Instagram LINE	○	活動編6回、講座編2回、寺子屋編1回、謡曲編4回開催し、106人が参加した。 当日の様子をホームページに掲載することにより、高砂の偉人や歴史等について幅広く知ってもらうことができた。	A	各講座で高砂の歴史や文化について理解を深めることができた。	文化スポーツ課
241-02	新任職員研修「高砂学」	高砂市歌、謡曲「高砂」、ゆかりの人物の紹介等を行う。	新任職員が謡曲「高砂」やゆかりの人物を知る機会を設ける。	年1回	0	0	—		4月に座学にて研修を実施した。	A	新任職員に対して、謡曲「高砂」やゆかりの人物について紹介した。	人事課
241-03	行事において謡曲「高砂」を活用	市制施行記念式典等行事のオープニングで謡曲「高砂」を謡う、もしくは音源を流す。	謡曲「高砂」に親しむ機会を設ける。	4回	10	10,000	広報たかさご 報道機関	○	市制施行記念式典、新春交礼会、高砂浜風駅伝等の行事で謡曲「高砂」を謡う、もしくは音源を流した。	A	幅広い年代の方に謡曲「高砂」を謡う機会を設けることで、ふるさと「高砂」への愛着と誇りを育むことができた。	秘書室
241-04	高砂こども狂言ワークショップ	認定こども園、幼稚園、保育園の5歳児を対象に、こども狂言ワークショップ等を実施する。	認定こども園、幼稚園、保育園児を対象に、古典芸能である能狂言を体験する機会を設ける。	14回	1,500	1,500,000	園児と保護者向けに資料を配布	○	年14回実施し、園児生徒含め594人が参加した。	A	5歳児の園児を対象にこども狂言ワークショップを実施し、能狂言を体験する機会を与えることができた。	文化スポーツ課
241-05	高砂観月能	高砂神社能舞台で実施し、謡曲「高砂」ゆかりの地をPRする。	高砂観月能の認知度を向上し、支援する。	—	0	0	—	○	観月能を実施しなかった。	C	観月能を実施しなかったため。	シティプロモーション室 （高砂観月能の会）
2 謡曲「高砂」のPR機会の確保												
242-01	高砂文化教室「高砂学」	市民講師による歴史文化の講座、野外活動を行う。	高砂の歴史や文化について学ぶ機会を設ける。	活動編5回 講座編2回 寺子屋編1回 謡曲編4回	82	37,523	広報たかさご 報道機関 ホームページ Facebook Instagram LINE	○	活動編6回、講座編2回、寺子屋編1回、謡曲編4回開催し、106人が参加した。 当日の様子をホームページに掲載することにより、高砂の偉人や歴史等について幅広く知ってもらうことができた。	A	各講座で高砂の歴史や文化について理解を深めることができた。	文化スポーツ課

事業番号	令和5年度							再掲	成果・実績	評価	評価説明	担当課
	事業名	内容	目的	目標	予算（千円）	決算（円）	情報発信					
242-02	行事において謡曲「高砂」を活用	市制施行記念式典等行事のオープニングで謡曲「高砂」を謡う、もしくは音源を流す。	謡曲「高砂」に親しむ機会を設ける。	4回	10	10,000	広報たかさご報道機関	○	市制施行記念式典、新春交礼会、高砂浜風駅伝等の行事で謡曲「高砂」を謡う、もしくは音源を流した。	A	幅広い年代の方に謡曲「高砂」を謡う機会を設けることで、ふるさと「高砂」への愛着と誇りを育むことができた。	秘書室
242-03	行事において謡曲「高砂」を活用	行事のオープニングや高砂文化教室「高砂学」で謡曲「高砂」を謡う。	謡曲「高砂」に親しむ機会を設ける。	「高砂学」4回 会議前2回	0	0	—	○	「高砂学」謡曲編を4回開催し、参加者が謡えるようになった。また、文化振興審議会、文化連盟総会の前に委員全員でCDを清聴した。	A	高砂学謡曲編以外にも謡曲を聴く機会を設けることで、ふるさと「高砂」への愛着と誇りを育てた。	文化スポーツ課
242-04	謡曲「高砂」のCD配付	市民窓口課において、婚姻届を提出した人に謡曲「高砂」のCDを配付する。	謡曲「高砂」を聴く機会を設けるとともに、高砂市が謡曲「高砂」ゆかりの地であることをPRする。	300件	89	69,600	ホームページ		婚姻届を提出した方に謡曲「高砂」のCDを315枚配布、市美術展入選者48人など、謡曲「高砂」のCDを合計363枚配布した。	A	多くの方が謡曲「高砂」を聴く機会を設け、謡曲「高砂」のPRをすることができた。	文化スポーツ課
242-05	高砂観月能	高砂神社能舞台で実施し、謡曲「高砂」ゆかりの地をPRする。	高砂観月能の認知度を向上し、支援する。	—	0	0	—	○	観月能を実施しなかった。	C	観月能を実施しなかったため。	シティプロモーション室 (高砂観月能の会)
基本目標3 市の文化を守り、みつけ、育てます												
施策1 文化資源の保存と継承												
1 文化資源の保存と地域の魅力の伝承												
311-01	高砂文化教室「高砂学」	市民講師による歴史文化の講座、野外活動を行う。	高砂の歴史や文化について学ぶ機会を設ける。	活動編5回 講座編2回 寺子屋編1回 謡曲編4回	82	37,523	広報たかさご報道機関 ホームページ Facebook Instagram LINE	○	活動編6回、講座編2回、寺子屋編1回、謡曲編4回開催し、106人が参加した。当日の様子をホームページに掲載することにより、高砂の偉人や歴史等について幅広く知ってもらうことができた。	A	各講座で高砂の歴史や文化について理解を深めることができた。	文化スポーツ課
311-02	地場産業人材育成等支援事業	竜山石を主とする石材業の担い手の育成を支援するため、竜山石を活用したワークショップ開催等竜山石関係事業を支援する取組を検討する。	市内の中小企業者等が行う地場産業の継承、新規地場産業の創造に伴う人材の育成及びものづくり技術の向上に向けた取組を支援する。	竜山石を活用したワークショップの開催支援（年1回以上）	0	0	観光交流ビューローHP掲載	○	令和4年6月頃に、ワークショップ開催にあたり協力いただいている松下石材店より、社業が多忙になったためワークショップの開催が困難である旨連絡があり、以降の開催を休止した。	C	竜山石を使ったワークショップが、関西万博ひょうごフィールドパビリオンの認定プログラムとなったため、令和6年度のワークショップ再開に向けて準備する。	産業振興課

事業番号	令和5年度							再掲	成果・実績	評価	評価説明	担当課
	事業名	内容	目的	目標	予算（千円）	決算（円）	情報発信					
311-03	俳句、短歌、古文の学習	小中学校において、俳句、短歌、古文を学習する。	「ことばの力」を育成する。	各小中学校で「ことば」を意識し、意欲的に取り組む。	—	—	—	○	各小・中学校で児童生徒に「ことば」を意識させ、意欲的に取り組ませることができた。	A	「ことばの力」を育成することができた。	学校教育課
311-04	文芸誌「東はりま文化子午線」の発行	専門家の知識、経験を活かし文芸冊子を発行する。	市民の文芸創作活動を促すとともに、優れた作品を提供し、文芸の普及と向上を図る。	年1回	—	—	ホームページ		東はりま子午線第47号が発行された。	A	多くの市民の作品が掲載された。東はりま文化子午線第47号が発行され、優れた作品が受賞した。	文化スポーツ課（文化連盟）
311-05	ご当地グルメ発信	高砂市のPRや市内への誘客を図るため、各種イベントを通じて高砂にくてんや高砂あなごを紹介する。	高砂にくてんや高砂あなご等ご当地グルメをPRすることにより高砂市のPRを図る。	情報発信に協力する	0	0	ホームページパンフレット	○	高砂市のグルメとして、各所への宣伝や観詰BOOKへの掲載、また、ふるさと納税の記念品として取り扱うことでPRに協力した。	A	ご当地グルメのPRに協力することにより、高砂市のPRを図ることができた。	シティプロモーション室
311-06	未就園児親子サークル活動	「体験保育らんらん」や「すこやかグループ」の活動を通して子育てサークルを育成する。	地域の子どもとその親が集い、交流しながら季節の伝統行事やわらべ歌等の伝承遊びに触れ、興味や関心を高める。自主的な仲間づくりを行い、子育てサークルへと発展させていく。	体験保育5回 すこやかグループ4回	—	—	・広報たかさご ・ホームページ ・高砂ナビ ・子育て情報誌あそぼ ・各事業でのPR	○	体験保育5回（各1日間） すこやかグループ6グループ（全37日間）	A	子育てサークルを育成する活動の中で、季節の伝統行事やわらべうた等伝承遊びに触れ、興味や関心を高めることができた。また、同年齢の子どもを持つ親子同士の交流を深めることができた。	子育て支援課
311-07	子育て支援センターの各事業	つどいの広場、遊びのキャラバン、サークル交流会を実施する。	各支援センターで開催のつどいの広場を毎月、公民館や他施設で開催し地域の親子支援を強化して実施する。親子各事業の中で、季節行事や伝統的な遊びを取り入れて実施する。	つどいの広場175回 遊びのキャラバン15回 サークル交流会5回	—	—	・広報たかさご ・ホームページ ・高砂ナビ ・子育て情報誌あそぼ ・各事業でのPR	○	つどいの広場148回 遊びのキャラバン16回 サークル交流会5回	A	各事業の中で季節行事や伝統的な遊びに触れ、興味や関心を高めることができた。地域の未就園児親子の繋がりをつくり、子育てについての情報交換や交流を深めることができた。	子育て支援課
311-08	ウォーキングマップの活用	ウォーキングマップを活用し、交流ウォーキングを実施する。	歴史ガイドクラブに依頼することにより、市内の遺跡等の周知に努める。	1回	—	—	SC21にチラシを配布	○	スポーツクラブ21交流ウォーキングを実施した。北浜地区をウォーキングマップを参考に踏破した。クラブ員145名が参加した。	A	交流ウォーキングにおいて、ウォーキングマップを活用することにより、歴史的遺産を紹介することができた。	文化スポーツ課（スポーツクラブ21）

事業番号	令和5年度							再掲	成果・実績	評価	評価説明	担当課
	事業名	内容	目的	目標	予算（千円）	決算（円）	情報発信					
311-09	歴史ガイドクラブによるまち歩き	歴史ガイドクラブにまち歩きの案内を依頼する。	①高齢者大学の生徒に対し、市内の史跡めぐりの授業を提供する。 ②歴史ガイドクラブに依頼することにより、市内の遺跡等の周知に努める。	①歴史ガイドクラブに依頼することにより、市内の遺跡等の周知に努める。 ②1回	—	—	—	○	目標4回を達成できた。	A	地元に住んでいる方でも、実際に歩いてみて初めて知ったということがあり、楽しかったとの感想を頂いた。	各課
311-10	歴史史跡探訪	高齢者大学の生徒に対し、市内の史跡めぐりの授業を提供する。	市内の史跡を再確認し、関心を持ってもらう。	市内各地区で4回実施	—	—	—	○	目標4回を達成できた。	A	地元に住んでいる方でも、実際に歩いてみて初めて知ったということがあり、楽しかったとの感想を頂いた。	教育センター
311-11	申義堂の活用	高砂市に保存継承されてきた文化財建造物を維持管理するとともに、一般公開し、関連する講演会・展示活動等を行う。	指定文化財として保存を図るだけでなく、公開等の活用を通じて、文化財保護を市民に周知・啓発する。	申義堂 土日祝日公開、平日利用の促進と関連イベントとの協働	1,029	990,342	ホームページ	○	土日祝日の一般公開や、平日の臨時公開を行った。利用者数は、個人2,486人、団体397人、計2,883人。	A	指定文化財を活用し、一般公開を行い、市内外の方に市の歴史・文化資源を周知・啓発することができた。	生涯学習課
311-12	旧入江家住宅の活用	高砂市に保存継承されてきた文化財建造物を維持管理するとともに、一般公開し、関連する講演会・展示活動等を行う。	指定文化財として保存を図るだけでなく、公開等の活用を通じて、文化財保護を市民に周知・啓発する。	旧入江家住宅 年1回公開	52,909	51,907,741	チラシ配布 ホームページ 広報たかさご	○	蔵保存修理工事を実施し、見学会を年4回開催し計1,147人の参加があった。	A	文化財を保存するための工事を実施し、文化財活用のための公開事業にも取り組み、市内外の方に市の歴史・文化資源を周知・啓発することができた。	生涯学習課
311-13	移動歴史教室・歴史民俗資料室見学	社会科授業の一環で、小学校3年生の児童を対象に、民俗資料の貸し出しや歴史民俗資料室を見学してもらう。	こどもに、数十年前の実際の道具に触れ体感してもらうことで、郷土の歴史や先人の身近な暮らしを学習する機会となる。	全小学校	—	—	—	○	民具貸出が3校、歴史民俗資料室の見学が1校あった。	A	学校と連携して、民具を活用し、郷土の歴史や先人の身近な暮らしについて、理解を深めることができた。	生涯学習課
311-14	市史に関する歴史的資料の収集、保存、整理	現存する歴史的資料の調査・収集を行い、それらの保存整理を行う。	市史刊行にあたり収集した資料を、刊行後、活用できるように整理する。	高砂市にまつわる歴史的資料の収集	900	900,000	—		美濃部文書等の史料調査や工楽松右衛門旧宅での中須家文書展示を実施た（展示期間入館者数5,703人他）。	A	歴史的資料を調査・整理し展示を通じて、広く市民に対して情報提供することができた。	生涯学習課
311-15	文化資源（石の宝殿・竜山石切場）の保存、活用	史跡保存活用計画を軸に策定した整備基本計画を元に整備工事を実施する。	市内唯一の国史跡で、石の文化の中心である「石の宝殿及び竜山石採石遺跡」の、文化財保護を図る。	史跡整備工事の実施	7,423	7,344,346	広報たかさご		史跡整備基本計画に基づき、生石神社による史跡整備工事を支援し、市による案内・解説施設設置工事を実施した。	A	史跡整備基本計画に基づき、具体的な史跡の保存活用の推進を図ることができた。	生涯学習課
311-16	高砂分署旧庁舎保存活用事業	高砂分署旧庁舎を水防倉庫に活用するとともに、文化観光資源として保存する。	来館者を増加させるため、各種イベントの開催を検討する。	年1回以上	99	74,000	—		たかさご万灯祭において、音楽イベントを開催することにより、来館者を増加させた。	B	万灯祭以外のイベントの開催ができなかったため。	消防本部

事業番号	令和5年度							再掲	成果・実績	評価	評価説明	担当課
	事業名	内容	目的	目標	予算（千円）	決算（円）	情報発信					
311-17	文化財審議委員会	市文化財保護条例に基づき、文化財の指定、保存及び活用について審議する。	文化財の保護を図る。	年3回	232	165,640	—	○	2回審議委員会を開催し、文化財保護等について審議を行った。	A	指定文化財や保護対象の文化財に関する指導を得て、より良い保存及び活用を図ることができた。	生涯学習課
311-18	市指定文化財案内板	市指定の建造物・史跡の周知を図るため、案内板を設置する。	標柱（案内板）を設置することにより、市指定文化財の周知を行い、後世へ継承する。	新指定の件数	—	—	—		新指定がなかったため、案内板の設置はなかった。	B	今後、新指定があれば、案内板の設置を行い、後世への文化財の継承を図っていく。	生涯学習課
311-19	指定文化財の保護	市文化財保護条例により、市内にある指定文化財の保存、継承、活用に努め、郷土に対する認識を深める。	文化財保護法にのっとり市内に点在する文化財の保存・整備・活用を図る。	文化財の保存・整備・活用	3,754	3,521,333	ホームページ		文化財の保存と活用に係る取組みを行った。	A	年度当初の文化財事業計画のとおり、遂行することができた。	生涯学習課
311-20	高砂市文化財保存活用地域計画	文化財の保存・活用に関する総合的な計画を作成し、施策を実施する。	市内における文化財の計画的な保存・活用の促進や、文化財保護行政の推進力の強化を図る。	文化財の保存・活用	7,413	7,343,254	ホームページ		文化財の保存・活用に関する総合的な計画について、地域計画協議会で意見聴取しながら、地域計画素案を作成した。	A	次年度の計画策定に向けて、年度当初の計画のとおり、遂行することができた。	生涯学習課
311-21	ふるさと文化財登録制度	既存の文化財類型に収まらないものや、文化財価値にこだわらず地域で大切に継承されている資源を、市民から申請のあった物件を登録し、周知を図る。	地域ゆかりの文化財を顕彰し継承することで、市民が主体となってふるさと高砂を認識する資源として活用できる。	毎年度1件以上の登録	—	—	ホームページ		登録がなかった。	B	市民からの申請を得るため、制度の周知や申請の説明等を積極的に取り組む。	生涯学習課
311-22	ふるさと文化財案内板（標柱）	ふるさと文化財として登録された財産について、竜山石製の標柱（案内板）の周知を行う。	標柱（案内板）により、ふるさと文化財の周知を行い、後世へ継承する。	ホームページで周知する。	0	0	ホームページ		ふるさと文化財についてホームページにて周知した。	A	ふるさと文化財について周知を図ることができた。	文化スポーツ課
311-23	工楽松右衛門旧宅運管理事業	工楽松右衛門旧宅を適切に維持管理するとともに、一般公開し、関連する展示等を行う。また観光施設として、歴史・文化の情報発信を行う。	工楽松右衛門旧宅の一般公開とともに、関連する展示等を行い、歴史・文化の情報を発信する。	来館者数20,000人	14,438	14,438,000	ホームページ Facebook Instagram パンフレット	○	来館者数24,509人（前年度比プラス32%）	S	来館者数が大きく伸び、施設周辺のエリアに飲食店等が新規出店するなど地域活性化につながっている。	シティプロモーション室
2 行政内部及び関係機関による保存の推進												
312-01	ふるさと文化財登録制度	既存の文化財類型に収まらないものや、文化財価値にこだわらず地域で大切に継承されている資源を、市民から申請のあった物件を登録し、周知を図る。	地域ゆかりの文化財を顕彰し継承することで、市民が主体となってふるさと高砂を認識する資源として活用できる。	毎年度1件以上の登録	—	—	ホームページ	○	登録がなかった。	B	市民からの申請を得るため、制度の周知や申請の説明等を積極的に取り組む。	生涯学習課

事業番号	令和5年度							再掲	成果・実績	評価	評価説明	担当課
	事業名	内容	目的	目標	予算（千円）	決算（円）	情報発信					
312-02	電話待受BGM	庁内電話の待受音を「月の沙漠」にする。	ゆかりの人物である「佐々木すぐる」の啓発	庁内電話の待受音を「月の沙漠」にする。	0	0	なし		開庁日実施	A	開庁日実施の目標で開庁日実施したためA評価	公共施設マネジメント室
312-03	庁内BGM	昼休み時間に「月の沙漠」などの童謡をBGMで流す。	ゆかりの人物である「佐々木すぐる」の啓発	昼休みのBGMとして「月の沙漠」を流す。	0	0	なし		開庁日実施	A	開庁日実施の目標で開庁日実施したためA評価	公共施設マネジメント室
312-04	子ども見守り放送	小学校低学年児童の下校に合わせ、見守り活動の開始合図として、防災行政無線で月の沙漠のメロディを放送する。	児童の見守り活動開始合図を知らせるとともに、本市出身の佐々木すぐる氏を顕彰する。	土曜日、日曜日及び学校の長期休業日等を除き、毎日午後2時30分に放送する。	0	0	防災行政無線放送		学校休業日等を除き、毎日午後2時30分に放送することができた。「月の沙漠」作曲者佐々木すぐる氏の顕彰に寄与することができた。	A	高砂ゆかりの人物である佐々木すぐる氏の顕彰に寄与することができた。	青少年センター
312-05	文化財の固定資産税及び都市計画税の減免	文化財に指定された建築物の税を減免する。	税の減免により文化財の保護活動を支援する。	申請に応じて	0	0	ホームページ		該当がなかった。	—	今後、文化財に指定された場合、税の減免を行い、文化財保護活動の支援を図っていく。	課税課
施策2 文化資源と文化的人材の顕彰												
1 地域の財産の発掘及び顕彰												
321-01	文化財審議委員会	市文化財保護条例に基づき、文化財の指定、保存及び活用について審議する。	文化財の保護を図る。	年3回	232	165,640	—	○	2回審議委員会を開催し、文化財保護等について審議を行った。	A	指定文化財や保護対象の文化財に関する指導を得て、より良い保存及び活用を図ることができた。	生涯学習課
321-02	ふるさと文化財登録制度	既存の文化財類型に収まらないものや、文化財価値にこだわらず地域で大切に継承されている資源を、市民から申請のあった物件を登録し、周知を図る。	地域ゆかりの文化財を顕彰し継承することで、市民が主体となってふるさと高砂を認識する資源として活用できる。	毎年度1件以上の登録	—	—	ホームページ	○	登録がなかった。	B	市民からの申請を得るため、制度の周知や申請の説明等を積極的に取り組む。	生涯学習課
321-03	ふるさと文化財案内板（標柱）	ふるさと文化財として登録された財産について、竜山石製の標柱（案内板）の周知を行う。	標柱（案内板）により、ふるさと文化財の周知を行い、後世へ継承する。	ホームページで周知する。	0	0	ホームページ	○	ふるさと文化財についてホームページにて周知した。	A	ふるさと文化財について周知を図ることができた。	文化スポーツ課
321-04	市指定文化財案内板	市指定の建造物・史跡の周知を図るため、案内板を設置する。	標柱（案内板）を設置することにより、市指定文化財の周知を行い、後世へ継承する。	新指定の件数	—	—	—	○	新指定がなかったため、案内板の設置はなかった。	B	今後、新指定があれば、案内板の設置を行い、後世への文化財の継承を図っていく。	生涯学習課

事業番号	令和5年度							再掲	成果・実績	評価	評価説明	担当課
	事業名	内容	目的	目標	予算（千円）	決算（円）	情報発信					
321-05	文化奨励賞、文化功労賞	・文化賞検討委員会を開催し、文化奨励賞を推薦する。 ・文化連盟より文化功労賞の推薦を依頼する。	文化の興隆に貢献した者等を表彰制度により顕彰する。	文化奨励賞1人 文化功労賞2人	36	27,000	広報たかさご	○	美濃部賞1人 文化奨励賞1人 文化功労賞3人	A	受賞した被表彰者はいずれも、素晴らしい功績を残しているため、評価をAとしている。	文化スポーツ課
321-06	工楽松右衛門旧宅運管理事業	工楽松右衛門旧宅を適切に維持管理するとともに、一般公開し、関連する展示等を行う。また観光施設として、歴史・文化の情報発信を行う。	工楽松右衛門旧宅の一般公開とともに、関連する展示等を行い、歴史・文化の情報を発信する。	来館者数20,000人	14,438	14,438,000	ホームページ Facebook Instagram パンフレット	○	来館者数24,509人（前年度比プラス32%）	S	来館者数が大きく伸び、施設周辺のエリアに飲食店等が新規出店するなど地域活性化につながっている。	シティプロモーション室
2 地域の財産の情報収集												
322-01	文化財審議委員会	市文化財保護条例に基づき、文化財の指定、保存及び活用について審議する。	文化財の保護を図る。	年3回	232	165,640	—	○	2回審議委員会を開催し、文化財保護等について審議を行った。	A	指定文化財や保護対象の文化財に関する指導を得て、より良い保存及び活用を図ることができた。	生涯学習課
322-02	景観アドバイザー派遣制度（県）	県の制度の利活用の推進に努める。	県の制度の利活用の推進のためPRを図る。	要請による	—	—	ホームページ	○	利活用の要請は無かった。	—	要請はなかったが、今後も県の制度の利活用の推進のためPRを図っていく。	都市政策課
322-03	高砂町景観地区指定	県条例に基づき、景観形成地区指定を行う。	景観まちづくりを推進する。	届出に応じて	13	4,952	ホームページ	○	県条例による届出 17件	A	条例に基づく届出により、高砂町の景観まちづくりの推進を図ることができた。	都市政策課
322-04	移住・定住促進ガイドブック	地域における資源を情報収集するとともに、冊子にまとめ、発信することで、市の魅力を市内外の方に周知し、移住・定住の促進を図る。	市の魅力を市内外の方に周知し、移住・定住の促進を図る。	年1回発行	209	201,300	ホームページ パンフレット	○	移住定住パンフレットの発行・配布を行った。（発行部数 3,000部）	A	市の魅力を市内外に周知し、移住・定住の促進を図れた。	シティプロモーション室

事業番号	令和5年度							再掲	成果・実績	評価	評価説明	担当課
	事業名	内容	目的	目標	予算（千円）	決算（円）	情報発信					
施策3 文化資源の普及啓発												
1 地域における文化資源の活用												
331-01	高砂文化教室「高砂学」	市民講師による歴史文化の講座、野外活動を行う。	高砂の歴史や文化について学ぶ機会を設ける。	活動編5回 講座編2回 寺子屋編1回 謡曲編4回	82	37,523	広報たかさご 報道機関ホームページ Facebook Instagram LINE	○	活動編6回、講座編2回、寺子屋編1回、謡曲編4回開催し、106人が参加した。 当日の様子をホームページに掲載することにより、高砂の偉人や歴史等について幅広く知ってもらうことができた。	A	各講座で高砂の歴史や文化について理解を深めることができた。	文化スポーツ課
331-02	地場産業人材育成等支援事業	竜山石を主とする石材業の担い手の育成を支援するため、竜山石を活用したワークショップ開催等竜山石関係事業を支援する取組を検討する。	市内の中小企業者等が行う地場産業の継承、新規地場産業の創造に伴う人材の育成及びものづくり技術の向上に向けた取組を支援する。	竜山石を活用したワークショップの開催支援（年1回以上）	0	0	観光交流ビューローHP掲載	○	令和4年6月頃に、ワークショップ開催にあたり協力いただいている松下石材店より、社業が多忙になったためワークショップの開催が困難である旨連絡があり、以降の開催を休止した。	C	竜山石を使ったワークショップが、関西万博ひょうごフィールドパビリオンの認定プログラムとなったため、令和6年度のワークショップ再開に向けて準備する。	産業振興課
331-03	景観アドバイザー派遣制度（県）	県の制度の利活用の推進に努める。	県の制度の利活用の推進のためPRを図る。	要請による	—	—	ホームページ	○	利活用の要請は無かった。	—	要請はなかったが、今後も県の制度の利活用の推進のためPRを図っていく。	都市政策課
331-04	高砂町景観地区指定	県条例に基づき、景観形成地区指定を行う。	景観まちづくりを推進する。	届出に応じて	13	4,952	ホームページ	○	県条例による届出 17件	A	条例に基づく届出により、高砂町の景観まちづくりの推進を図ることができた。	都市政策課
331-05	指定文化財の保護	市文化財保護条例により、市内にある指定文化財の保存、継承、活用に努め、郷土に対する認識を深める。	文化財保護法にのっとり市内に点在する文化財の保存・整備・活用を図る。	文化財の保存・整備・活用	3,754	3,521,333	ホームページ	○	文化財の保存と活用に係る取組みを行った。	A	年度当初の文化財事業計画のとおり、遂行することができた。	生涯学習課
331-06	高砂市文化財保存活用地域計画	文化財の保存・活用に関する総合的な計画を作成し、施策を実施する。	市内における文化財の計画的な保存・活用の促進や、文化財保護行政の推進力の強化を図る。	文化財の保存・活用	7,413	7,343,254	ホームページ	○	文化財の保存・活用に関する総合的な計画について、地域計画協議会で意見聴取しながら、地域計画素案を作成した。	A	次年度の計画策定に向けて、年度当初の計画のとおり、遂行することができた。	生涯学習課

事業番号	令和5年度							再掲	成果・実績	評価	評価説明	担当課
	事業名	内容	目的	目標	予算（千円）	決算（円）	情報発信					
331-07	ふるさと文化財登録制度	既存の文化財類型に収まらないものや、文化財価値にこだわらず地域で大切に継承されている資源を、市民から申請のあった物件を登録し、周知を図る。	地域ゆかりの文化財を顕彰し継承することで、市民が主体となってふるさと高砂を認識する資源として活用できる。	毎年度1件以上の登録	—	—	ホームページ	○	登録がなかった。	B	市民からの申請を得るため、制度の周知や申請の説明等を積極的に取り組む。	生涯学習課
331-08	ふるさと文化財案内板（標柱）	ふるさと文化財として登録された財産について、竜山石製の標柱（案内板）の周知を行う。	標柱（案内板）により、ふるさと文化財の周知を行い、後世へ継承する。	ホームページで周知する。	0	0	ホームページ	○	ふるさと文化財についてホームページにて周知した。	A	ふるさと文化財について周知を図ることができた。	文化スポーツ課
331-09	市指定文化財案内板	市指定の建造物・史跡の周知を図るため、案内板を設置する。	標柱（案内板）を設置することにより、市指定文化財の周知を行い、後世へ継承する。	新指定の件数	—	—	—	○	新指定がなかったため、案内板の設置はなかった。	B	今後、新指定があれば、案内板の設置を行い、後世への文化財の継承を図っていく。	生涯学習課
331-10	日本三奇観光パートナーシップ	高砂市観光交流ビューローと連携・協力し、日本三奇（宮城県塩竈市「四口の神釜」、宮崎県高原町「天之逆鉾」、高砂市「石乃寶殿」）をイベント等でPRする。	日本三奇（宮城県塩竈市「四口の神釜」、宮崎県高原町「天之逆鉾」、高砂市「石乃寶殿」）をPRし、認知度を向上させる。	—	0	0	ホームページ パンフレット	○	各種観光PRの機会に日本三奇のパンフレットを配布した。生石神社観光客入込数51,057人(前年度プラス7%)	A	パンフレットの配布により日本三奇の情報を市内外にPRできた。ひょうごフィールドパビリオンとして認定された。	シティプロモーション室
331-11	高砂分署旧庁舎保存活用事業	高砂分署旧庁舎を水防倉庫に活用するとともに、文化観光資源として保存する。	来館者を増加させるため、各種イベントの開催を検討する。	年1回以上	99	74,000	—	○	たかさご万灯祭において、音楽イベントを開催することにより、来館者を増加させた。	B	万灯祭以外のイベントの開催ができなかったため。	消防本部
331-12	イベント時に企業の敷地や公共施設を活用	万灯祭等のイベント開催時に企業の敷地や県・市の公共施設を借り、実施する。	企業の敷地や県・市の公共施設を活用したイベント等の開催を支援する。	2件	0	0	—		万灯祭開催時に、企業の敷地や市の公共施設を活用した。	A	企業の施設や公共施設を有効活用できた。	シティプロモーション室
331-13	たかさご万灯祭	歴史的景観形成地区に指定された高砂町をキャンドル等の灯りやジャズで演出し、高砂町の景観をPRする。	高砂町の景観をPRすることにより、まちの活性化を図る。	イベント実施1回	1,500	1,500,000	広報たかさご 報道機関 ホームページ 公式サイト テレビ ラジオ 山陽電車	○	高砂町をキャンドル等の灯り、ジャズや灯りのオブジェなどで演出、高砂町の景観をPRした。（来場者約50,000人）	A	高砂町の景観のPRが図れた。	シティプロモーション室
331-14	企業主催行事への参加	保・こ・幼・小・児童学園が、芋の苗植えや収穫をなど様々なイベントを体験する。	地域企業とタイアップした行事を通じて文化活動を推進する。	地域企業の協力を得て芋の苗付けから収穫までを体験する。	—	—	—	○	地域企業等の協力を得て、芋の収穫作業を体験した。	A	地域企業とタイアップした行事を実施し、文化活動を推進した。	学校教育課

事業番号	令和５年度							再掲	成果・実績	評価	評価説明	担当課
	事業名	内容	目的	目標	予算（千円）	決算（円）	情報発信					
331-15	映画の魅力を伝える事業	他の事業等とジョイントするなど映画の魅力を伝える事業の検討・企画・実施	映画を通じて、ノスタルジックな風景が残る高砂市の町並みを紹介し、誘客に繋げるとともに地域の活性化を図る。	TVドラマ、映画、CMなどのロケ誘致を進める。	0	0	ホームページ	○	映画、テレビ、インターネット配信及びインターネットコンテンツ等の撮影や取材があった。	A	ロケ地誘致に向けたPR活動を行い、高砂市への誘客に繋げるとともに、地域の活性化を図ることができた。	シティプロモーション室（フィルムコミッション）
331-16	高砂観月能	高砂神社能舞台で実施し、謡曲「高砂」ゆかりの地をPRする。	高砂観月能の認知度を向上し、支援する。	—	0	0	—	○	観月能を実施しなかった。	C	観月能を実施しなかったため。	シティプロモーション室
331-17	夫婦和合・結びのまち推進事業	夫婦和合・結びのまちとなるプロモーション事業の企画を検討する。	夫婦和合長寿を謡った謡曲「高砂」ゆかりの地として、「結びのまち」をキーワードに誘客促進を図る。	HP・SNS等を活用した市内外への情報発信	10,000	10,000,000	ホームページ Instagram パンフレット		観光情報誌「観詰」に結びのまち伝説を掲載した。	A	結びをテーマにしたスポットマップの作成など、夫婦和合・結びのまちとして、市内外に発信することができた。	シティプロモーション室（観光交流ビューロー）
331-18	地域ブランド商品発信事業	松右衛門帆布及び高砂染関連商品等を観光案内所ちちりで販売し、ブランドイメージを高めていく。	高砂市の物産品のPRを図る。	—	10,000	10,000,000	ホームページ Facebook Instagram パンフレット		ぼっくりんグッズ・高砂染関連商品等を観光案内所ちちりや結びんで販売、また、ふるさと納税の記念品として取り扱うことで高砂市をPRした。	A	観光案内所ちちりや結びんでの地域ブランド商品の販売や、ふるさと納税の記念品として地域ブランド商品を取り扱うことにより、地域ブランドのPRや販売促進を図ることができた。	シティプロモーション室（観光交流ビューロー）
331-19	「たかさご未来寄附金」の高砂ブランド商品贈呈	寄附者に対して高砂ブランドの記念品を贈呈する。	高砂名産品の魅力を発信し、高砂ブランドを広める。	—	202,609	160,235,507	ホームページ Facebook Instagram パンフレット		記念品の追加や見直しを行った。寄附件数18,480件、寄付金額は314,722,000円で、前年度比約1.03倍増となった。	A	より多くの寄附者に対して高砂の名産品の魅力を発信することにより、市の地域経済への支援と高砂市のPRを図ることができた。	シティプロモーション室（観光交流ビューロー）
331-20	高砂ブランド商品のPR	ぼっくりんグッズ、松右衛門帆布、高砂染関連商品など高砂ブランド商品を観光案内所ちちりで販売する。	高砂ブランド商品のPR及び販路開拓を図る。	—	10,000	10,000,000	ホームページ Facebook Instagram パンフレット		ぼっくりんグッズ・高砂染関連商品・松右衛門帆関連商品等を、観光案内所ちちり・結びん・浮石資料館にて販売し、高砂市をPRした。	A	各所で地域ブランド商品を販売することにより、地域ブランドのPRや販売促進を図ることができた。	シティプロモーション室（観光交流ビューロー）
331-21	ご当地グルメ発信	高砂市のPRや市内への誘客を図るため、各種イベントを通じて高砂にくてんや高砂あなごを紹介する。	高砂にくてんや高砂あなご等ご当地グルメをPRすることにより高砂市のPRを図る。	情報発信に協力する	0	0	ホームページ パンフレット	○	高砂市のグルメとして、各所への宣伝や観詰BOOKへの掲載、また、ふるさと納税の記念品として取り扱うことでPRに協力した。	A	ご当地グルメのPRに協力することにより、高砂市のPRを図ることができた。	シティプロモーション室
331-22	ロケ地誘致事業	映画、ドラマ、CM、その他テレビ番組のロケ地として高砂市への誘致を図る。	ロケ地として誘致することにより、高砂市の魅力を全国に発信し地域の活性化を図る。	1件	0	0	ホームページ		フィルムコミッション公式HPや市HPにおいて、ロケーションの紹介やロケーションガイドマップの掲載を行った。	A	高砂市への誘客に繋げるとともに、地域の活性化を図ることができた。	シティプロモーション室（フィルムコミッション）

事業番号	令和5年度							再掲	成果・実績	評価	評価説明	担当課
	事業名	内容	目的	目標	予算（千円）	決算（円）	情報発信					
331-23	工楽松右衛門旧宅運管理事業	工楽松右衛門旧宅を適切に維持管理するとともに、一般公開し、関連する展示等を行う。また観光施設として、歴史・文化の情報発信を行う。	工楽松右衛門旧宅の一般公開とともに、関連する展示等を行い、歴史・文化の情報を発信する。	来館者数20,000人	14,438	14,438,000	ホームページ Facebook Instagram パンフレット	○	来館者数24,509人（前年度比プラス32%）	S	来館者数が大きく伸び、施設周辺のエリアに飲食店等が新規出店するなど地域活性化につながっている。	シティプロモーション室
331-24	工楽松右衛門旧宅講座・体験学習事業	松右衛門帆布を使った小物づくりや高砂染のハンカチづくりなど、地域の資源を活用したワークショップを実施	松右衛門帆布や高砂染のPRおよび地場産業の活性化を図る。	参加人数100人	14,438	14,438,000	ホームページ Facebook Instagram パンフレット	○	ワークショップ参加人数1,068人	S	ワークショップ参加人数が目標を大きく上回り、伝統文化に触れる機会となり、地場産業の活性化につながったため。	シティプロモーション室
331-25	新任職員研修（高砂町まちあるき）	自らの足でまちを散策し、まちの魅力と課題を発見するとともに情報発信手法について学ぶ	シティプロモーション室との共同で市の魅力発信につながるよう、研修を実施する。	年1回	0	0	—	○	10月に高砂町でまちあるきを行った。	A	まちあるきでは、実際に自らの足で街を散策し、まちの魅力と課題を発見することともに情報発信手法について理解を深めることができた。	人事課
2 学習機会の拡充												
332-01	市民教養講座	市民対象に講座を開催する。	様々な分野を通して複合的に学習し、各人の生活を豊かにすることに資する。	文化関係の回数は未定	140	109,000	広報たかさご、ホームページ、Facebook、LINE	○	10月に3回、11月、12月、1月に各1回、計6回実施した。	A	目標どおり実施することができた。	中央公民館
332-02	高齢者大学での講座	高齢者を対象に生涯学習の場を提供するとともに、高砂市の歴史や伝統文化を学習する講座を設ける。	高齢者の学習要求にこたえ、健康の増進、教養及び生活文化、生きがいの向上を図る。	高砂市の歴史、文化に焦点を定め、カリキュラムを実施する。	200	180,000	ホームページ	○	高砂市の歴史や文化に関する学習は年17回実施した。	A	高砂の歴史や文化を主としたカリキュラムだけではなく、それ以外をテーマとしたカリキュラムでも、高砂に関係した話題を取扱うことが多くあった。	教育センター
332-03	「ふるさと高砂学」の学習	外部講師による謡曲「高砂」の学習をはじめ、高砂の特産物や今昔等についての学習を行う。	伝統や文化に関する教育を計画的に実施し、ふるさと高砂を愛する心を育てる。	総合的な学習の時間を活用し「ふるさと高砂学」を実施する。	—	—	—	○	総合的な学習の時間を活用して「ふるさと高砂学」を実施した。	A	伝統や文化に関する教育を計画的に実施し、ふるさと高砂を愛する心を育てることができた	学校教育課
332-04	「ふるさと高砂学」における高砂ゆかりの人物の学習	教師用資料集「ふるさと高砂学」を参考に、社会科の時間を中心に学習する。	教師用資料集「ふるさと高砂学」を参考に、社会や総合的な学習の時間を中心に学習し、関心を高める。	高砂にゆかりのある人物について各校で計画的に実施する。	—	—	—		高砂にゆかりのある人物について各校で計画的に学習を実施した。	A	教師用資料集「ふるさと高砂学」を参考にして、社会や総合的な学習の時間を中心に学習し、関心を高めることができた。	学校教育課
332-05	夏休み親子歴史体験教室	夏休み期間中に、小学3～6年生を対象に、マガタマづくり・石割・高砂染めの体験活動を、親子で行う。	こどもが親子で歴史体験を行うことで、先人の知恵を学ぶ機会を設ける。	3回	—	—	チラシ配布	○	親子歴史体験教室を夏休みに3回実施した。石割体験20名、高砂染体験20名、紙衣づくり6名、計46名が参加した。	A	親子での歴史体験を通じて、高砂市の文化財について知ってもらうことができ、市民が地域の歴史へ興味・関心を抱く機会となった。	生涯学習課

事業番号	令和5年度							再掲	成果・実績	評価	評価説明	担当課
	事業名	内容	目的	目標	予算（千円）	決算（円）	情報発信					
332-06	移動歴史教室・歴史民俗資料室見学	社会科授業の一環で、小学校3年生の児童を対象に、民俗資料の貸し出しや歴史民俗資料室を見学してもらう。	こどもに、数十年前の実際の道具に触れ体感してもらうことで、郷土の歴史や先人の身近な暮らしを学習する機会となる。	全小学校	—	—	—	○	民具貸出が3校、歴史民俗資料室の見学が1校あった。	A	学校と連携して、民具を活用し、郷土の歴史や先人の身近な暮らしについて、理解を深めることができた。	生涯学習課
332-07	子ども仕舞教室	子ども対象に仕舞教室を実施し、高砂観月能で披露する。	募集記事を広報たかさごに掲載することにより、活動を支援する。伝統文化である能楽に親しみ、ふるさとを愛する心を育む。	1回	—	—	広報たかさごホームページ	○	子ども仕舞出演者募集について広報を行い、仕舞教室を実施し、高砂神社能舞台上で披露した。	A	子ども達が伝統文化を体験する機会を通し、ふるさとを愛する心を育めた。	文化スポーツ課（高砂こども仕舞教室実行委員会）
332-08	歴史ガイドクラブによるまち歩き	歴史ガイドクラブにまち歩きの内容を依頼する。	①高齢者大学の生徒に対し、市内の史跡めぐりの授業を提供する。 ②歴史ガイドクラブに依頼することにより、市内の遺跡等の周知に努める。	①歴史ガイドクラブに依頼することにより、市内の遺跡等の周知に努める。 ②1回	—	—	—	○	目標4回を達成できた。	A	地元に住んでいる方でも、実際に歩いて初めて知ったということがあり、楽しかったとの感想を頂いた。	各課
332-09	ウォーキングマップの活用	ウォーキングマップを活用し、交流ウォーキングを実施する。	交流ウォーキングにおいて、ウォーキングマップを活用することにより、歴史的遺産を紹介する。	1回	—	—	SC21にチラシを配布	○	スポーツクラブ21交流ウォーキングを実施した。北浜地区をウォーキングマップを参考に踏破した。クラブ員145名が参加した。	A	交流ウォーキングにおいて、ウォーキングマップを活用することにより、歴史的遺産を紹介することができた。	文化スポーツ課（スポーツクラブ21）
332-10	歴史史跡探訪	高齢者大学の生徒に対し、市内の史跡めぐりの授業を提供する。	市内の史跡を再確認し、関心を持ってもらう。	市内各地区で4回実施	—	—	—	○	目標4回を達成できた。	A	地元に住んでいる方でも、実際に歩いて初めて知ったということがあり、楽しかったとの感想を頂いた。	教育センター
332-11	高砂ゆかりの人物の顕彰	以下の事業を実施及び支援する。 高砂文化教室 活動編（宮本武蔵）の実施	市や団体が事業等を実施することにより、ゆかりの人物やその功績を周知する。	事業1回	6	5,380	広報たかさご報道機関ホームページLINE	○	高砂文化教室高砂学を実施した。活動編二天一流には14人、活動編まち歩きには16人が参加した。	A	高砂学の実施により、高砂ゆかりの人物の顕彰を行うことができた。	文化スポーツ課
332-12	高砂文化教室「高砂学」（子ども寺子屋）	申義堂等を活用し、小学生を対象に、お琴等の体験教室を行う。	伝統文化に触れるとともに、文化財を周知・啓発する。	1回	—	0	広報たかさご報道機関ホームページFacebookInstagramLINE		「高砂学」子ども寺子屋を開催し、3人が参加者した。	A	伝統文化の体験を、申義堂で開催することにより、子ども達が文化財について深めることができた。	文化スポーツ課

事業番号	令和5年度							再掲	成果・実績	評価	評価説明	担当課
	事業名	内容	目的	目標	予算（千円）	決算（円）	情報発信					
332-13	行事や地域の特産品を取り入れた献立	・行事に伴った給食やおやつの献立を検討し、実施する。 ・近隣の野菜をＪＡから購入する。 ・保育園の給食に行事や地域の特産品を取り入れる。	保育園の日常的な給食や食育行事のなかで高砂特産品を取り入れることで、地域活性化につなげる。	高砂の特産品を取り入れることで、地域活性化を促進する。	—	—	—		保育園の日常的な給食や食育行事の中で高砂特産品を取り入れた。	A	保育園の日常的な給食や食育行事の中で、高砂の特産品を活用することで、地域活性化を促進することができた。	幼児保育課
332-14	行事や地域の特産品を取り入れた献立	・行事に伴った給食の献立を検討し、実施する。 ・近隣の野菜をＪＡから購入する。 ・学校給食に行事や地域の地場産物を取り入れる。	・行事食を通して伝統や歴史を学び地域の食文化を未来に伝えていく。 ・地元の食材の旬を知らせる。	行事食を学校給食において取り入れる。地元の食材を可能な限り使用する。	0	0	児童生徒向けの献立表や食べ物シリーズ、地産地消シリーズに掲載		学校給食において行事食を実施した。 ＪＡ兵庫南管内で収穫された野菜を可能な範囲で給食に取り入れることができた。	A	目標どおり学校給食に行事食や地産地消の献立を取り入れて実施し、地域の特産品の活用を図ることができた。	学校給食課
332-15	新任職員研修（高砂町まちあるき）	自らの足でまちを散策し、まちの魅力と課題を発見するとともに情報発信手法について学ぶ	シティプロモーション室との共同で市の魅力発信につながるよう、研修を実施する。	年1回	0	0	—	○	10月に高砂町でまちあるきを行った。	A	まちあるきでは、実際に自らの足で街を散策し、まちの魅力と課題を発見することともに情報発信手法について理解を深めることができた。	人事課
施策4 謡曲「高砂」の伝承												
1 すべての市民が謡曲「高砂」を学び、知る機会の提供												
341-01	高砂文化教室「高砂学」	市民講師による歴史文化の講座、野外活動を行う。	高砂の歴史や文化について学ぶ機会を設ける。	活動編5回 講座編2回 寺子屋編1回 謡曲編4回	82	37,523	広報たかさご報道機関ホームページ Facebook Instagram L I N E	○	活動編6回、講座編2回、寺子屋編1回、謡曲編4回開催し、106人が参加した。 当日の様子をホームページに掲載することにより、高砂の偉人や歴史等について幅広く知ってもらうことができた。	A	各講座で高砂の歴史や文化について理解を深めることができた。	文化スポーツ課
341-02	新任職員研修「高砂学」	高砂市歌、謡曲「高砂」、ゆかりの人物の紹介等を行う。	新任職員が謡曲「高砂」やゆかりの人物を知る機会を設ける。	年1回	0	0	—	○	4月に座学にて研修を実施した。	A	新任職員に対して、謡曲「高砂」やゆかりの人物について紹介した。	人事課
341-03	行事において謡曲「高砂」を活用	市制施行記念式典等行事のオープニングで謡曲「高砂」を謡う、もしくは音源を流す。	謡曲「高砂」に親しむ機会を設ける。	4回	10	10,000	広報たかさご報道機関	○	市制施行記念式典、新春交礼会、高砂浜風駅伝等の行事で謡曲「高砂」を謡う、もしくは音源を流した。	A	幅広い年代の方に謡曲「高砂」を謡う機会を設けることで、ふるさと「高砂」への愛着と誇りを育むことができた。	秘書室

事業番号	令和5年度							再掲	成果・実績	評価	評価説明	担当課
	事業名	内容	目的	目標	予算（千円）	決算（円）	情報発信					
341-04	行事において謡曲「高砂」を活用	行事のオープニングや高砂文化教室「高砂学」で謡曲「高砂」を謡う。	謡曲「高砂」に親しむ機会を設ける。	「高砂学」4回会議前2回	0	0	—	○	「高砂学」謡曲編を4回開催し、参加者が謡えるようになった。また、文化振興審議会、文化連盟総会の前に委員全員でCDを清聴した。	A	高砂学謡曲編以外にも謡曲を聴く機会を設けることで、ふるさと「高砂」への愛着と誇りを育てた。	文化スポーツ課
341-05	高砂こども狂言ワークショップ	認定こども園、幼稚園、保育園の5歳児を対象に、こども狂言ワークショップ等を実施する。	認定こども園、幼稚園、保育園児を対象に、古典芸能である能狂言を体験する機会を設ける。	14回	1,500	1,500,000	園児と保護者向けに資料を配布	○	年14回実施し、園児生徒含め594人が参加した。	A	5歳児の園児を対象にこども狂言ワークショップを実施し、能狂言を体験する機会を与えることができた。	文化スポーツ課
341-06	「ふるさと高砂学」の学習	外部講師による謡曲「高砂」の学習をはじめ、高砂の特産物や今昔等についての学習を行う。	伝統や文化に関する教育を計画的に実施し、ふるさと高砂を愛する心を育てる。	総合的な学習の時間を活用し「ふるさと高砂学」を実施する。	—	—	—	○	総合的な学習の時間を活用して「ふるさと高砂学」を実施した。	A	伝統や文化に関する教育を計画的に実施し、ふるさと高砂を愛する心を育てることができた	学校教育課
341-07	高砂観月能	高砂神社能舞台で実施し、謡曲「高砂」ゆかりの地をPRする。	高砂観月能の認知度を向上し、支援する。	—	0	0	—	○	観月能を実施しなかった。	C	観月能を実施しなかったため。	シティプロモーション室

基本目標 4 情報を広く伝えます

施策 1 情報の収集と発信

1 文化芸術に関する情報の収集												
411-01	郷土学習に関わる団体との情報交換	郷土史研究等を活動内容とする市民団体や市民が、主体となって相互に情報交換や発表できる場を設けることができるよう、よびかける。	市民・各団体の情報交流の場ができれば、厚みのある市民活動の推進につながる。	団体間の連絡調整の場を設定	0	0	—		郷土史研究活動を行う市民が実施する事業について、チラシの掲示等を行った。	A	定期的に情報交換を実施することで、市民の主体的な活動の推進を図ることができた。	文化スポーツ課
411-02	活動団体（個人）の情報収集	各種イベント等とおして、文化に関わる団体（個人）の情報収集を行う。	文化に関わる団体（個人）の情報収集を行い、行政の行うイベント等に新たなアイデア等を取り入れる。	1件	—	—	—		文化に関わる団体の情報はなかった。	C	文化に関わる団体の情報収集を行ったが、イベント等に関係のある情報はなかった。今後、インターネット等を通じてアイデアを取り入れていく。	文化スポーツ課
411-03	たかさごの観詰	各種イベント情報や店舗情報を掲載し、市外を中心にPRをする。	高砂市の情報を市内外に発信することにより高砂市をPRする。	年1回発行	10,000	10,000,000	ホームページ		観詰bookの発行と同時に、市HPやSNSで情報発信を行った。	A	高砂市の情報を市内外に発信することができた。	シティプロモーション室（観光交流ビューロー）

事業番号	令和5年度							再掲	成果・実績	評価	評価説明	担当課
	事業名	内容	目的	目標	予算（千円）	決算（円）	情報発信					
411-04	観光マップ（ガイドブック）	高砂市のPRや誘客を図るため、観光交流ビューローと共にマップやガイドを作成し、駅前観光案内所ちちり、公共施設に設置する。また、イベントや会議の開催時に配付する。	観光マップを作成し、配布することにより高砂市のPRや誘客を図る。	観光マップの更新を進める。	10,000	10,000,000	ホームページ	○	観詰book等を作成し、市のPRを行った。	A	観光マップを発行し、市内の情報を市内外に広く発信することができた。	シティプロモーション室（観光交流ビューロー）
411-05	夫婦和合・結びのまち推進事業	夫婦和合・結びのまちとなるプロモーション事業の企画を検討する。	夫婦和合長寿を謡った謡曲「高砂」ゆかりの地として、「結びのまち」をキーワードに誘客促進を図る。	HP・SNS等を活用した市内外への情報発信	10,000	10,000,000	ホームページ Instagram パンフレット	○	観光情報誌「観詰」に結びのまち伝説を掲載した。	A	結びをテーマにしたスポットマップの作成など、夫婦和合・結びのまちとして、市内外に発信することができた。	シティプロモーション室（観光交流ビューロー）
411-06	地域ブランド商品発信事業	松右衛門帆布及び高砂染関連商品等を観光案内所ちちりで販売し、ブランドイメージを高めていく。	高砂市の物産品のPRを図る。	—	10,000	10,000,000	ホームページ Facebook Instagram パンフレット	○	ぼっくりんグッズ・高砂染関連商品等を観光案内所ちちりや結びんで販売、また、ふるさと納税の記念品として取り扱うことで高砂市をPRした。	A	観光案内所ちちりや結びんでの地域ブランド商品の販売や、ふるさと納税の記念品として地域ブランド商品を取り扱うことにより、地域ブランドのPRや販売促進を図ることができた。	シティプロモーション室（観光交流ビューロー）
411-07	移住・定住促進ガイドブック	地域における資源を情報収集するとともに、冊子にまとめ、発信することで、市の魅力を市内外の方に周知し、移住・定住の促進を図る。	市の魅力を市内外の方に周知し、移住・定住の促進を図る。	1回	209	201,300	ホームページ パンフレット	○	移住定住パンフレットの発行・配布を行った。（発行部数 3,000部）	A	市の魅力を市内外に周知し、移住・定住の促進を図れた。	シティプロモーション室
2 文化芸術に関する情報発信の強化												
412-01	子ども仕舞教室	子ども対象に仕舞教室を実施し、高砂観月能で披露する。	募集記事を広報たかさごに掲載することにより、活動を支援する。伝統文化である能楽に親しみ、ふるさとを愛する心を育む。	1回	—	0	広報たかさご ホームページ	○	子ども仕舞出演者募集について広報を行い、仕舞教室を実施し、高砂神社能舞台上で披露した。	A	子ども達が伝統文化を体験する機会を通し、ふるさとを愛する心を育めた。	文化スポーツ課（高砂子ども仕舞教室実行委員会）
412-02	広報たかさごへの掲載	イベント案内や活動報告（写真掲載）を行う。	イベント案内等、情報提供することにより、情報の周知を図り、多くの参加者を募る	45件	0	0	—		広報たかさごにイベント情報を65件掲載した。（高砂学9件、文化まつり事業16件、その他40件）	A	広報たかさごに掲載して、情報発信し、多くの方に周知を図ることができた。	文化スポーツ課
412-03	ホームページへの掲載	イベント案内や活動報告（写真掲載）を行う。	イベント案内等、情報提供することにより、情報の周知を図り、多くの参加者を募る。	25件	0	0	—		ホームページにイベント情報（案内・報告）を36件掲載した。	A	イベントや講座の募集、実施報告をし、多くの方に周知を図ることができた。	文化スポーツ課

事業番号	令和5年度							再掲	成果・実績	評価	評価説明	担当課
	事業名	内容	目的	目標	予算（千円）	決算（円）	情報発信					
412-04	ホームページの開設、運営	国際交流協会の活動状況やイベント情報を掲載する。	国際交流の活動状況やイベント情報の周知を図る。	随時	0	0	ホームページ		国際交流の活動状況を掲載した。	A	イベント情報を適時更新し、掲載することによりイベントへの参加者を増やすことができた。	文化スポーツ課
412-05	情報発信の充実	イベント案内や活動報告（写真掲載）を行う。	イベント案内等、情報提供することにより、情報の周知を図り、多くの参加者を募る。	—	—	—	ホームページ Facebook Instagram 広報誌		フェイスブックへ最新の情報を発信し、市のPRに努めた。フェイスブック登録者2,388件。 また、ホームページのキービジュアルを利用し、イベント案内や市政情報の発信を随時行った。	A	ホームページやフェイスブックで最新の情報をタイムリーに更新し、情報提供することで、イベント等への参加者の促進や市政情報を効果的に発信することができた。	シティプロモーション室
412-06	各新聞社、BAN-BANテレビ等への情報提供	イベント案内等、情報提供する。	イベント案内等、情報提供することにより、情報の周知を図り、多くの参加者を募る。	10件	—	—	—		広報に掲載する情報を新聞社、テレビへ情報提供した。 23件	A	イベント案内等が新聞に掲載されたり、BAN-BANテレビで放映され、多くの方に周知を図ることができた。	各課
412-07	ポスター等の展示、チラシの配布	各施設でポスター展示、関係団体等へのチラシ配布を行う。	イベント案内等、情報提供することにより、情報の周知を図り、多くの参加者を募る。	随時	0	0	—		市内公共施設等にポスター展示やチラシ配布を行った。	A	多くの施設利用者に対して、周知を図ることができた。	文化スポーツ課
412-08	ポスター等の展示、チラシの配布	各施設でポスター展示、チラシ配布及びホームページへの掲載を行う。	イベント案内等、情報提供することにより、情報の周知を図り、多くの参加者を募る。	随時	0	0	公民館掲示板		イベント案内等のチラシの配布やポスター掲示をし、情報提供や周知を行い成果をあげることができた。	A	目標どおり実施することができた。	中央公民館
412-09	宍粟市との交流	宍粟市が実施する事業について、「広報たかさご」に掲載する。	宍粟市が実施する事業を市民に知らせ、参加者を募る。	1件	0	0	—	○	1件	A	宍粟市が実施する事業について、広報掲載やチラシの配布を行った。	文化スポーツ課
412-10	高砂市に関する資料の発行、配布	高砂市に関する文化情報等の配付を行う。	高砂市に関する資料の発行や配付を行うことにより、高砂市の文化について周知する。	随時	0	0	—		高砂市美術展において各種資料を配布した。	A	イベント等を通して、市民等に対して高砂市の最新の文化情報について周知を図ることができた。	文化スポーツ課
412-11	国際交流通信	イベントの報告やお知らせの冊子を作成し、協会会員や市内関係各所に配布する。	通信を通じて、国際交流協会の活動状況を知ってもらう。	年4回	—	—	—		通信を年4回発行し、国際交流協会の活動状況を掲載し、会員や市内関係各所に配布した。	A	通信を年4回発行して、市内関係各所に配布し、国際交流協会の活動状況の周知を図った。	文化スポーツ課 （国際交流協会）

事業番号	令和５年度							再掲	成果・実績	評価	評価説明	担当課
	事業名	内容	目的	目標	予算（千円）	決算（円）	情報発信					
412-12	たかさごの観詰	各種イベント情報や店舗情報を掲載し、市外を中心にPRをする。	高砂市の情報を市内外に発信することにより高砂市をPRする。	年1回発行	10,000	10,000,000	ホームページ	○	観詰bookの発行と同時に、市HPやSNSで情報発信を行った。	A	高砂市の情報を市内外に発信することができた。	シティプロモーション室（観光交流ビューロー）
412-13	みなとまちづくり瓦版	令和５年度からの2年間で、みなとまちづくり構想や推進協議会の在り方をを検討するに合わせ、瓦版の発行についても再検討する。	（みなとまちづくり瓦版を発行し、活動等をPRする。）		—	—	—	○	全体会議において、くらしをテーマとした情報の収集と発信に絞った活動の提案をした。	A	一定の方向性を示すことができた。	都市政策課（みなとまちづくり構想推進協議会）
412-14	地域ブランド商品発信事業	松右衛門帆布及び高砂染関連商品等を観光案内所ちぢりで販売し、ブランドイメージを高めていく。	高砂市の物産品のPRを図る。	—	10,000	10,000,000	ホームページ Facebook Instagram パンフレット	○	ぼっくりんグッズ・高砂染関連商品等を観光案内所ちぢりや結びんで販売、また、ふるさと納税の記念品として取り扱うことで高砂市をPRした。	A	観光案内所ちぢりや結びんでの地域ブランド商品の販売や、ふるさと納税の記念品として地域ブランド商品を取り扱うことにより、地域ブランドのPRや販売促進を図ることができた。	シティプロモーション室（観光交流ビューロー）
412-15	「たかさご未来寄附金」の高砂ブランド商品贈呈	寄附者に対して高砂ブランドの記念品を贈呈する。	高砂名産品の魅力を発信し、高砂ブランドを広める。	—	202,609	160,235,507	ホームページ Facebook Instagram パンフレット	○	記念品の追加や見直しを行った。寄附件数18,480件、寄付金額は314,722,000円で、前年度比約1.03倍増となった。	A	より多くの寄附者に対して高砂の名産品の魅力を発信することにより、市の地域経済への支援と高砂市のPRを図ることができた。	シティプロモーション室（観光交流ビューロー）
412-16	高砂ブランド商品のPR	ぼっくりんグッズ、松右衛門帆布、高砂染関連商品など高砂ブランド商品を観光案内所ちぢりで販売する。	高砂ブランド商品のPR及び販路開拓を図る。	—	10,000	10,000,000	ホームページ Facebook Instagram パンフレット	○	ぼっくりんグッズ・高砂染関連商品・松右衛門帆布関連商品等を、観光案内所ちぢり・結びん・浮石資料館にて販売し、高砂市をPRした。	A	各所で地域ブランド商品を販売することにより、地域ブランドのPRや販売促進を図ることができた。	シティプロモーション室（観光交流ビューロー）
412-17	ご当地グルメ発信	高砂市のPRや市内への誘客を図るため、各種イベントを通じて高砂にくてんや高砂あなごを紹介する。	高砂にくてんや高砂あなご等ご当地グルメをPRすることにより高砂市のPRを図る。	—	0	0	ホームページ パンフレット	○	高砂市のグルメとして、各所への宣伝や観詰BOOKへの掲載、また、ふるさと納税の記念品として取り扱うことでPRに協力した。	A	ご当地グルメのPRに協力することにより、高砂市のPRを図ることができた。	シティプロモーション室
412-18	ロケ地誘致事業	映画、ドラマ、CM、その他テレビ番組のロケ地として高砂市への誘致を図る。	ロケ地として誘致することにより、高砂市の魅力を全国に発信し地域の活性化を図る。	TVドラマ、映画、CMなどのロケ誘致を進める。	0	0	ホームページ	○	フィルムコミッション公式HPや市HPにおいて、ロケーションの紹介やロケーションガイドマップの掲載を行った。	A	高砂市への誘客に繋げるとともに、地域の活性化を図ることができた。	シティプロモーション室（観光交流ビューロー）
412-19	移住・定住促進ガイドブック	地域における資源を情報収集するとともに、冊子にまとめ、発信することで、市の魅力を市内外の方に周知し、移住・定住の促進を図る。	市の魅力を市内外の方に周知し、移住・定住の促進を図る。	1回	209	201,300	ホームページ パンフレット	○	移住定住パンフレットの発行・配布を行った。（発行部数 3,000部）	A	市の魅力を市内外に周知し、移住・定住の促進を図れた。	シティプロモーション室

事業番号	令和5年度							再掲	成果・実績	評価	評価説明	担当課
	事業名	内容	目的	目標	予算（千円）	決算（円）	情報発信					
施策2 電子媒体を利用した情報発信												
1 情報の電子化の研究、活用												
421-01	ホームページへの掲載	イベント案内や活動報告（写真掲載）を行う。	イベント案内等、情報提供することにより、情報の周知を図り、多くの参加者を募る。	25件	—	—	—	○	ホームページにイベント情報（案内・報告）を36件掲載した。	A	イベントや講座の募集、実施報告をし、多くの方に周知を図ることができた。	文化スポーツ課
421-02	ホームページの開設、運営	国際交流協会の活動状況やイベント情報を掲載する。	国際交流の活動状況やイベント情報の周知を図る。	随時	—	—	ホームページ	○	国際交流の活動状況を掲載した。	A	イベント情報を適時更新し、掲載することによりイベントへの参加者を増やすことができた。	文化スポーツ課（国際交流協会）
421-03	情報発信の充実	イベント案内や活動報告（写真掲載）を行う。	イベント案内等、情報提供することにより、情報の周知を図り、多くの参加者を募る。	—	—	—	ホームページ Facebook Instagram 広報誌	○	フェイスブックへ最新の情報を発信し、市のPRに努めた。フェイスブック登録者2,388件。 また、ホームページのキービジュアルを利用し、イベント案内や市政情報の発信を随時行った。	A	ホームページやフェイスブックで最新の情報をタイムリーに更新し、情報提供することで、イベント等への参加者の促進や市政情報を効果的に発信することができた。	シティプロモーション室
421-04	各新聞社、BAN-BANテレビ等への情報提供	イベント案内等、情報提供する。	イベント案内等、情報提供することにより、情報の周知を図り、多くの参加者を募る。	10件	—	—	—	○	広報に掲載する情報を新聞社、テレビへ情報提供した。 23件	A	イベント案内等が新聞に掲載されたり、BAN-BANテレビで放映され、多くの方に周知を図ることができた。	各課
421-05	ポスター等の展示、チラシの配布	各施設でポスター展示、関係団体等へのチラシ配布を行う。	イベント案内等、情報提供することにより、情報の周知を図り、多くの参加者を募る。	随時	0	0	—	○	市内公共施設等にポスター展示やチラシ配布を行った。	A	多くの施設利用者に対して、周知を図ることができた。	文化スポーツ課
421-06	ポスター等の展示、チラシの配布	各施設でポスター展示、チラシ配布及びホームページへの掲載を行う。	イベント案内等、情報提供することにより、情報の周知を図り、多くの参加者を募る。	随時	0	0	公民館掲示板	○	イベント案内等のチラシの配布やポスター掲示をし、情報提供や周知を行い成果をあげることができた。	A	目標どおり実施することができた。	中央公民館
421-07	高砂市に関する資料の発行、配布	高砂市に関する文化情報等の配付を行う。	高砂市に関する資料の発行や配付を行うことにより、高砂市の文化について周知する。	随時	0	0	—	○	高砂市美術展において各種資料を配布した。	A	イベント等を通して、市民等に対して高砂市の最新の文化情報について周知を図ることができた。	文化スポーツ課

事業番号	令和5年度							再掲	成果・実績	評価	評価説明	担当課
	事業名	内容	目的	目標	予算（千円）	決算（円）	情報発信					
421-08	国際交流通信	イベントの報告やお知らせの冊子を作成し、協会会員や市内関係各所に配布する。	通信を通じて、国際交流協会の活動状況を知ってもらう。	年4回	—	—	—	○	通信を年4回発行し、国際交流協会の活動状況を掲載し、会員や市内関係各所に配布した。	A	通信を年4回発行して、市内関係各所に配布し、国際交流協会の活動状況の周知を図った。	文化スポーツ課（国際交流協会）
421-09	たかさごの観詰	各種イベント情報や店舗情報を掲載し、市外を中心にPRをする。	高砂市の情報を市内外に発信することにより高砂市をPRする。	年1回発行	10,000	10,000,000	ホームページ	○	観詰bookの発行と同時に、市HPやSNSで情報発信を行った。	A	高砂市の情報を市内外に発信することができた。	シティプロモーション室（観光交流ビューロー）
421-10	活動団体（個人）の情報収集	各種イベント等をととして、文化に関わる団体（個人）の情報収集を行う。	文化に関わる団体（個人）の情報収集を行い、行政の行うイベント等に新たなアイデア等を取り入れる。	1件	0	0	—	○	文化に関わる団体の情報はなかった。	C	文化に関わる団体の情報収集を行ったが、イベント等に関係のある情報はなかった。今後、インターネット等を通じてアイデアを取り入れていく。	文化スポーツ課
421-11	郷土学習に関わる団体との情報交換	郷土史研究等を活動内容とする市民団体や市民が、主体となって相互に情報交換や発表できる場を設けることができるよう、よびかける。	市民・各団体の情報交流の場ができれば、厚みのある市民活動の推進につながる。	団体間の連絡調整の場を設定	0	0	—	○	郷土史研究活動を行う市民が実施する事業について、チラシの掲示等を行った。	A	定期的に情報交換を実施することで、市民の主体的な活動の推進を図ることができた。	文化スポーツ課
421-12	夫婦和合・結びのまち推進事業	夫婦和合・結びのまちとなるプロモーション事業の企画を検討する。	夫婦和合長寿を謡った謡曲「高砂」ゆかりの地として、「結びのまち」をキーワードに誘客促進を図る。	HP・SNS等を活用した市内外への情報発信	10,000	10,000,000	ホームページ Instagram パンフレット	○	観光情報誌「観詰」に結びのまち伝説を掲載した。	A	結びをテーマにしたスポットマップの作成など、夫婦和合・結びのまちとして、市内外に発信することができた。	シティプロモーション室（観光交流ビューロー）
421-13	観光マップ（ガイドブック）	高砂市のPRや誘客を図るため、観光交流ビューローと共にマップやガイドを作成し、駅前観光案内所ちちり、公共施設に設置する。また、イベントや会議の開催時に配付する。	観光マップを作成し、配布することにより高砂市のPRや誘客を図る。	高御位山登山マップを更新する。	10,000	10,000,000	ホームページ	○	観詰book等を作成し、市のPRを行った。	A	観光マップを発行し、市内の情報を市内外に広く発信することができた。	シティプロモーション室（観光交流ビューロー）